

**平成24年度
ティーンズミーティング開催結果**

**平成24年12月
尼崎市**

目 次

1	目的	1
2	実施方法	1
(1)	対象	1
(2)	内容	1
(3)	実施校	1
(4)	その他	1
3	話し合いのテーマ及び当日スケジュール	2
(1)	テーマ設定の趣旨	2
(2)	テーマ・スケジュール	2
(3)	ファシリテーター（進行役）	2
(4)	当日の運営	3
4	実施状況	3
5	意見の取扱について	4

1	まとめ方	5
2	子どもの思いや考え方の分類	6
3	内容	7
(1)	第1部「地域での大人と子どものつながりについて」	7
	<小学生>	7
	<中学生>	11

(2) 第2部「子ども同士のつながりについて」	14
<小学生>	14
<中学生>	18
(3) フリートーク（その他）	21
<小学生>	21
<中学生>	23



第1章 概要

1 目的

この事業は、「尼崎市子どもの育ち支援条例」（以下「条例」という。）の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ことを実現していく取組の一環であり、平成23年度から複数年をかけて公立小学校・中学校の子どもを対象に、広く思いや考えを聴こうとするものである。

子ども同士の話し合い（以下「ティーンズミーティング」という。）を通じて、思いや考えを聴くことにより、「子ども目線で社会はどう見えているのか。」「子ども同士の関係を子どもはどうとらえているのか。」を把握し、①必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるとともに、②地域住民などが、子どもの思いや考えを知ることにより、子どもの育ちに関心をもち、関わる可能性を高めることを目的としている。

また、話し合いを通じて子ども同士が、お互いに他の人の思いや考えを知る学びの機会となる効果も期待しているものである。

2 実施方法

（1）対象

公立学校の子ども（小学生5・6年生、中学生）

（2）内容

小学校、中学校のそれぞれの学校の子どもだけで、グループを作り実施した。

ア 定 員：1回あたり約12人

イ 時 間：1回あたり2時間程度（休憩時間を除く。）

ウ 参加する子ども（以下「参加者」という。）：実施校に一任

エ 場 所：教室など学校内の施設

（3）実施校

ア 実施校数：9校（小学校6校・中学校3校）

イ 実施校名：難波小学校・杭瀬小学校・成徳小学校・立花西小学校・武庫南小学校・園和北小学校・小田北中学校・啓明中学校・塚口中学校

* 実施校については、ファシリテーター（進行役）である「子どもの育ち支援ワーカー」が過去に活動を行った学校、及び平成24年度の活動予定校の中から、できるだけ地区に偏りがないよう考慮して、教育委員会生徒指導・特別支援担当が対象校と調整の上、決定した。

（ファシリテーター（進行役）については、「3（3）ファシリテーター（進行役）」を参照。）

（4）その他

ティーンズミーティングは、参加者が自由に発言できる環境を作ることが大切であるため、原則、非公開としている。

3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール

(1) テーマ設定の趣旨

条例の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ために、大人が子どもの思いや考えを知ることにより、大人自らの責任や、個々の役割について振り返ること、また、話し合いを通じて、子ども自身が自らできることなどについて気付くことができるよう、「つながり」をキーワードにしてテーマを設定した。

(2) テーマ・スケジュール

オリエンテーション・自己紹介など			20分～25分
第 1 部	テーマ	質問内容	40分程度
	地域での大人と子ども のつながりについて	①自分たちの住む地域の好きなところ、あまり好きではないところってどんなところ? ②地域の大人の人と、一緒にやってみたいことってどんなこと?	
—休憩—			10分間
第 2 部	テーマ	質問内容	40分程度
	子ども同士のつながり について	①友だちとの間で、困ったり、いやなことがあったとき、どうやって解決しているの? ②友だちが困っているときは、どんなことをしてあげたらよいと思う? (勉強のこと、友だち同士のこと、家族のことなど)	
—フリートーク（その他）— (尼崎市がどんなまちになって欲しいか、言い足りなかったこと、感想、まとめ)			25分程度

ア 事業をより効果的に実施するために、参加者に対して事前に説明会を開き、条例のパンフレットなどを活用することにより、事業趣旨や当日の進行などについて説明した。

イ また、事前説明会時に、話し合いのテーマや質問内容を記載した「事前準備シート」を配付し、当日までに思いや考えを整理した上で、参加することを基本スタイルとした。

※時間については、各学校の進行状況などにより変更している。

※テーマ、質問内容の表記は、参加者に配付した「事前準備シート」原文どおり。

(3) ファシリテーター（進行役）

ア それぞれのティーンズミーティングに、ファシリテーターが1人入り進行を行った。

イ ファシリテーターは、子ども同士の話し合いが進むように手伝うとともに、話し合いの中で、参加者の気付きを促す役割を担った。

ウ ファシリテーターは、3名の「子どもの育ち支援ワーカー」が分担して行った。

* 子どもの育ち支援ワーカー：条例の理念を実現していくために、福祉事務所生活支援相談課に配置されているスクールソーシャルワークを行うソーシャルワーカーであり、学校現場で教員等とともに、不登校や非行など悩みや問題を抱える子どもやその可能性が高い子どもを早期に発見し、関係機関と連携し適正な支援につなげるための役割を担っている。

(4) 当日の運営

はじめに、ティーンズミーティングの開催趣旨は、「「子どもたち1人ひとりが大切にされて、たくさんの人々に支えられて育つまち」にするために、子どもの思いや考えを聴く場であること」を、参加者に伝えた。

その後、参加者や同席する大人（運営の手伝いをする者など）に対して、以下のルールを守るように伝えるとともに、このルールに反した発言は、開催結果（まとめ）には掲載できないことを伝えた。

また、誰が発言したのかは特定されることがないことを伝え、参加者に安心感を与えた上で進行を行った。

進行にあたっては、条例のパンフレットを随時活用しながら、参加者の発言内容を聴いて「どう思うのか」を他の参加者にも問いかけたり、その場の状況に応じて小グループに分かれて話し合うといった参加者同士が一緒に考える場面を設けるなど、話し合いがスムーズに進むための工夫を行った。

◎ 子どもルール

- ① 自由に話すことができる（正しくない意見はない。）。
- ② 皆が対等に話すことができる（男女、年上年下ということは関係ない。）。
- ③ 誰かが話をする時は、一生懸命聴く。
- ④ 誰かを傷付けたり、誰かが嫌な思いをするような内容の発言はしない。
- ⑤ ティーンズミーティングの後に、話をした内容のことで誰かを傷付けたり、嫌な思いをさせるような行動はしない。

◎ 大人ルール

- ① ティーンズミーティング中は、ファシリテーター（とファシリテーターを手伝う人）以外の大人は発言しない。
- ② ティーンズミーティングの後に、発言者の発言をもとにして責めるような言動はしない。

4 実施状況

実施日	実施校	参加人数
7／25（水）午前	難波小学校	1 2
7／26（木）午前	成徳小学校	1 1
7／30（月）午後	立花西小学校	1 1
7／31（火）午後	武庫南小学校	1 0
8／1（水）午後	園和北小学校	1 2
8／2（木）午後	啓明中学校	8
8／20（月）午前	塚口中学校	8
8／23（木）午後	杭瀬小学校	1 0
8／29（水）午前	小田北中学校	1 0
		計 9 2

5 意見の取扱いについて

ティーンズミーティングでの思いや考えは、自由に話せる雰囲気づくりを行う中で、出されたものであり、具体性などに欠けているものもある。

このため、アンケートのような統計的な手法を用いて得た情報として扱うことはできないが、「子ども目線」という特性をもつ情報として、大人にとって貴重なものであるため、以下のように取り扱い、大人の取組に活かしていく。

- ・ 地域社会の子育て機能向上支援事業（子育てコミュニティソーシャルワーク）を通じて、地域住民に周知し、主体的な取組みについて働きかける。
- ・ 第1部の③及び第2部の②の「大人にして欲しいこと」に関連する内容のうち、行政の取組に関連するものについては、参加者に、行政の考え方を伝える。
- ・ 必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるよう検討する。
- ・ 尼崎市社会保障審議会児童専門分科会の委員を通じて、子どもに関わる団体への周知し、取組について働きかける。
- ・ ホームページに掲載し、市民への周知を図る。

第2章 子どもの思いや考え方（まとめ）

1 まとめ方（平成23年度実施に準じる）

9校で実施した各ティーンズミーティングで出された子どもの思いや考え方（以下本文中「意見」という。）は、同じテーマで話し合っても、参加者が異なることや、その場の雰囲気などの諸条件により違いが表れていたが、この開催結果（まとめ）では、「子ども目線でどう捉えているのか」を把握することを主眼に置いているため、参加者の意見全てを、小学生と中学生に分けて集約した上で、これらを分類して全体的な傾向としてまとめている。まとめ方は以下のとおりである。

- (1) 参加者の意見全てを、テーマごとに類似した意見を集約して小分類を作成し、類似した小分類の意見を集約して大分類を作成している。（25ページ以降「詳細版」参照）
- (2) 第2章の小分類については、意見の多かった内容を中心に抜粋して主なものを掲載している。
- (3) 全体的な傾向を見るために、各表の右端の列に、テーマごとの意見数を分母とし、大分類ごとの意見数の合計を分子とした割合を示し、割合の多い順番で掲載している。（この割合については、分類ごとに小数点以下第2位を四捨五入しているため、テーマごとの合計値が100%にならない場合がある。）
- (4) 第1章「概要」3(4)のルールに反する発言については、掲載していない。
- (5) 参加者の意見の内容は、原則として、実際に子どもが使用した言葉を掲載している。また、「いじめ」「虐待」「けんか」などに関する内容については、参加者の発言の中で明確に言葉として使用されたものではあるが、具体的な事象を確認できたものではない。

※ (1)、(3)～(5)については、第3章においても同じ。

2 子どもの思いや考えの分類（小学生・中学生共通内容）

第1部、第2部において、テーマに沿って子ども同士が話し合うよう運営を行ったが、更に関連する内容として「大人にして欲しいこと」「大人と一緒にやってみたいこと」「子ども自身ができること」などについて発言を促す質問をする中で、関連した意見を深めることにより、話し合いの内容を発展させることとした。

第1部

地域での大人と子どものつながりについて

〈概要 小学生7ページ、中学生11ページ〉

自分たちの住む地域の好きなところ、あまり好きでないところってどんなところ？

① 地域のどんなところが好き？ 〈小学生7ページ、中学生12ページ〉

② 地域のあまり好きでないところは？ 〈小学生8ページ、中学生12ページ〉

③ 地域をもっとよくするためには、大人にどんなことをしてもらいたいと思う？

〈小学生9ページ、中学生13ページ〉

④ 子ども自身ができることがあるとすれば何だろう？ 〈小学生10ページ、中学生13ページ〉

地域の大人と、一緒にやってみたいことってどんなこと？

⑤ 地域の大人と、一緒にやってみたいことってどんなこと？

（作って欲しい機会や、学びたいことも含む） 〈小学生10ページ、中学生14ページ〉

第2部

子ども同士のつながりについて 〈概要 小学生14ページ、中学生18ページ〉

友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているの？

① 友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているの？
〈小学生15ページ、中学生18ページ〉

② 友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、大人にどんなふうに助けてもらったらうれしい？
〈小学生15ページ、中学生19ページ〉

③ 相談窓口に相談しやすくするには、相談窓口はどんな工夫をしたらよい？
〈小学生16ページ、中学生19ページ〉

友達が困っているときは、どんなことをしてあげたらよいと思う？
(勉強のこと、友達同士のこと、家族のことなど。)

④ 友達が困っている時にしてあげたらよいことって、どんなことだと思う？
〈小学生17ページ、中学生20ページ〉

⑤ どうして、友達(自分以外の人)を助けてあげることが必要だと思う？
〈小学生17ページ、中学生20ページ〉

フリートーク(その他) 〈概要 小学生21ページ、中学生23ページ〉

① 尼崎市がどんなまちになって欲しいかについて 〈小学生21ページ、中学生23ページ〉

② 参加した感想 〈小学生22ページ、中学生23ページ〉

3 内容

(1) 第1部「地域での大人と子どものつながりについて」

〈小学生〉

ア 概要

今回の小学生の意見では、「地域の好きなところ」について、「人ととのつながりがある」と答えた人が最も多く、「生活がしやすくて便利」が次に多い。一方、「地域の好きでないところ」では、「治安に不安がある」と答えた人が最も多く、「まちにごみや煙草の吸殻などが捨てられている」が次に多い。

全体の傾向としては、ごみに関する意見、不審者や迷惑行為に関する意見、道路に関する意見が多く、地域生活の多くの場面で関連して表れていることに特徴がある。なお、これらの意見については、昨年度と同じ傾向である。

ごみに関しては、大人に対して「まちにごみや煙草の吸殻などを捨てないようにして欲しい」といった意見や、子ども自身ができることとして「清掃活動をする」、大人と一緒にやりたいこととして「清掃活動などをしたい」といった意見があり、綺麗なまちで生活したいと思っていることがうかがえる。

不審者や迷惑行為に関しては、大人に対して「不審者対策をして欲しい」「迷惑行為をやめて欲しい」といった意見があり、「治安に不安がある」という意見との関連からも、日常生活での安全・安心面での不安を抱えていることがうかがえる。

道路に関しては、「子どもにとって安全でない道路がある」「道路を安全な状態にして欲しい」といった意見があり、道路の安全面で不安に思っていることがうかがえる。

「地域の大人と一緒にやってみたいこと」では、「行事がしたい（キャンプ、お祭りなど）」「仕事の体験をしたい」「スポーツがしたい」「普段教えてもらえないことなどを教えて欲しい」という意見があり、大人の力を借りて色んなことをしてみたいという思いを持っていることがうかがえる。特に、小学生では、「仕事の体験をしたい」という社会への参加についての意見がある。

イ 子どもの思いや考え（詳細は26ページ～33ページ）

① 地域のどんなところが好き？

大分類	小分類	割合
人ととのつながりがある	・ 近所の人が挨拶をしてくれる、声をかけてくれる ・ 近所の人が親切にしてくれる、優しくしてくれる など	39.3%
生活がしやすくて便利	・ 近所に、お店(スーパー、コンビニ、商店街、大型のショッピングセンター) があるので便利 ・ 交通の便がよい	12.5%
商店街の人などが親切	・ 商店街の人などが、親切にてくれる	10.7%
遊べる公園がある	・ 近所に遊べる公園がたくさんある	7.1%

お祭りやイベントがある	<ul style="list-style-type: none"> お祭りやイベントがある 	5.4%
地理的に暮らしやすい	<ul style="list-style-type: none"> 夏は暑すぎず、冬は寒すぎず、住みやすい 坂が少ないなど 	5.4%
地域の人が面白い、元気	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人が面白い、元気 	5.4%
施設が充実している	<ul style="list-style-type: none"> 図書館や公民館が近所にある 遊ぶところがいっぱいある 	3.6%
自然環境がよい	<ul style="list-style-type: none"> 皆が緑を増やそうと努力している 色んなところに、自然が感じられる 	3.6%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 商店街に好きなお店がある スポーツが盛んなど 	7.1%

②地域のあまり好きでないところは？

大分類	小分類	割合
治安に不安がある	<ul style="list-style-type: none"> 不審者や、お酒を飲んでからんでくる人などがいて、安心できない 夜中に大きな声で話したり、ローラースケートや花火をしたりして騒いでいる人がいるなど 	18.2%
まちにごみや煙草の吸殻などが捨てられている	<ul style="list-style-type: none"> まち(道路、公園、川など)にごみや煙草の吸殻などが捨てられている 	16.7%
自動車や自転車などの運転マナーが悪い	<ul style="list-style-type: none"> 不法駐輪をしている 自転車の運転マナーが悪い 音楽を大音量で聞きながら、車やバイクの運転している人がいてうるさいなど 	15.2%
信号無視をする人が多い	<ul style="list-style-type: none"> 信号無視をする人が多い 	7.6%
子どもにとって安全でない道路がある	<ul style="list-style-type: none"> 街灯が少なく、暗い道が多いので怖い 駐輪禁止の場所に自転車が置いてあるため、狭くて通りにくい道があるなど 	7.6%
公園で遊びにくい	<ul style="list-style-type: none"> 公園の砂場などに、犬や猫の糞がある 公園のトイレが汚いなど 	6.1%
施設があまり充実していない	<ul style="list-style-type: none"> 近くに図書館がない 野球ができる場所が少ない 	3.0%

景観の悪い建物がある	<ul style="list-style-type: none"> 古くなっていたり、汚れていたりすることにより、景観が悪い建物がある 	3.0%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 木や花などが少ない 商店街のイベントなどで、お年寄りが楽しめるイベントがあまりないなど 	22.7%

③地域をもっとよくするためには、大人にどんなことをしてもらいたいと思う？

大分類	小分類	割合
まちにごみや煙草の吸殻などを捨てないようにして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> まちを綺麗にするために、道端などにごみ箱や灰皿を設置して欲しい まちにごみを捨てる人に対して罰則を作つて欲しい まちにごみや煙草の吸殻などを捨てることはやめて欲しいなど 	23.8%
公園で楽しく遊べるようにして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 公園のトイレを使いややすくして欲しいなど 	16.3%
道路を安全な状態にして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 必要なところに信号がなくて、必要なないところに信号があるので、必要なところに信号を作つて欲しい 暗くて通りにくい道路があるので、街灯を増やして欲しいなど 	13.8%
不審者対策をして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 不審者対策に、監視カメラをもっと設置したらよい 不審者をパトロールする人は優しそうな人ばかりなので、もう少し強そうな人がすればよい 子どもから不審者に注意しにくいで、大人からして欲しいなど 	8.8%
迷惑行為をやめて欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 夜はきちんと眠りたいので、静かにして欲しい 煙草を吸う時は、他人に迷惑にならないようにして欲しい 車やバイクを運転する時は、他人に迷惑にならないようにして欲しいなど 	8.8%
校区内に遊ぶ場所などを増やして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 子どもだけで遊びに行ける場所が少ないので、校区を拡げて欲しい 校区外には子どもだけで行けないので、校区内の子どもだけで行ける、花火などのイベントをしてもらいたい 	7.5%
交通ルールを守って欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 狭い道に車や自転車を置かないように、注意を呼びかけたり、ポスターなどを貼つて欲しい 信号無視する人を減らして欲しいなど 	5.0%
楽しく遊べる施設を作つて欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 大人が遊ぶところはたくさんあるが、子どもが遊べるところは小さい公園しかないので、もっと遊べる場所を増やして欲しい 障害のある人の遊べるところを作つて欲しい 	2.5%
その他	<ul style="list-style-type: none"> まちに名所が欲しい 花壇などを増やして、花の多いまちにして欲しい 商店街の空いているスペースに、お年寄りなどが休憩できる場所を作つて欲しいなど 	13.8%

④子ども自身ができることがあるとすれば何だろう？

大分類	小分類	割合
信号無視をしない	・ 信号無視をしない。友達にもさせない	18.5%
人の迷惑になるようなことをしない	・ 川にごみを捨てるなど、地域の人の迷惑になるようなことをしない ・ 狹い道に、自転車を置かないようにする ・ 犬の糞の後始末をする など	18.5%
清掃活動をする	・ ごみが捨てられていたら拾う ・ ごみを減らすために、近所の人の家に行ってチラシやティッシュを配り注意を呼びかける など	14.8%
人の迷惑になるようなことをしないように、ポスターなどを貼る	・ 自転車の運転マナーや駐輪マナーの悪い場所に、ポスターを貼る	11.1%
不審者などがいれば大人に伝える	・ 不審者を見つけたら、勇気をだして、学校や地域の大人に伝える	7.4%
その他	・ 悪いことをしたら、子ども同士で注意しあう ・ 公園を一つのグループで独占せずに、皆が遊べるようにする など	29.6%

⑤地域の大人と一緒にやってみたいことってどんなこと？（作って欲しい機会や、学びたいことも含む）

大分類	小分類	割合
清掃活動などをしたい	・ 清掃活動がしたい ・ 交代で、公園のトイレ掃除をする ・ まちにごみを捨てないように、ポスターなどを貼る など	21.7%
行事をしたい	・ 行事がしたい（キャンプ（カレーを作るなど）、キャンプファイヤー、ピクニック、野外炊飯、ご飯を作る、美方高原自然の家に行って自然とふれあう、旅行、お祭り、お神輿、花火、チームに分かれて劇などの発表、クイズ大会）	18.1%
仕事の体験をしたい	・ 仕事の内容などを教えてもらったり、実際に体験させて欲しい（警察官、カメラマン、パティシエ、農業、漁業、花火作り）	14.5%
スポーツをしたい	・ スポーツをしたい（サッカー、野球、ヒップダンス、サイクリング、スキー、運動会）	12.0%
普段教えてもらえないことなどを教えて欲しい	・ 普段教えてもらえないことなどを、教えて欲しい（昔遊び、駒、お祭りの太鼓、手芸、野菜の育て方、昔の尼崎市、阪神大震災）	10.8%

地域の緑や花を増やしたい	<ul style="list-style-type: none"> 木や花を植えて、まちの空気を綺麗にしたり、温暖化を防いだりしたい ハナミズキなどを植えることにより、尼崎市の花を広めたいなど 	7.2%
色々な交流や活動がしたい	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人と色々な交流や活動がしたい 	6.0%
地域にとってよいことをしてみたい	<ul style="list-style-type: none"> 地域を綺麗にするなど、楽しみながら、地域にとってよいことをしたい 月ごとに、地域をよくするための目標を決めて、皆で守る 	3.6%
注意を呼びかけるポスターを貼る	<ul style="list-style-type: none"> 「煙草を吸いすぎないように」「通学路を守りましょう」など、注意を呼びかけるポスターを貼る 	2.4%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 地域の大人と一緒に、「火の用心」のように、皆の家を回りながら、伝えたいことを呼びかけていく ギネス記録にチャレンジしたいなど 	3.6%

〈中学生〉

ア 概要

今回の中学生の意見では、「地域の好きなところ」について、「生活がしやすくて便利」と答えた人が最も多く、「人と人とのつながりがある」が次に多い。一方、「地域の好きでないところ」では、「まちにごみや煙草の吸殻などが捨てられている」と答えた人が最も多く、「治安に不安がある」「子どもにとって安全でない道路がある」「態度や言葉が悪い人がいる」という意見が続いている。

全体の傾向としては、小学生同様に、ごみに関しての意見、不審者や迷惑行為に関しての意見、道路に関しての意見が多く、地域生活の多くの場面で関連して表れていることに特徴がある。なお、これらの意見については、昨年度と同じ傾向である。

ごみに関しては、大人に対して「まちにごみを捨てないようにして欲しい」といった意見や、子ども自身ができることとして「清掃活動をする」、大人と一緒にやりたいこととして「清掃活動などをしたい」といった意見があり、綺麗なまちで生活したいと思っていることがうかがえる。

不審者や迷惑行為に関しては、大人に対して「迷惑行為をやめて欲しい」、大人と一緒にやりたいこととして「迷惑行為をしないよう、チラシを配る」といった意見があり、「治安に不安がある」という意見との関連からも、日常生活での安全・安心面での不安を抱えていることがうかがえる。

道路に関しては、大人に対して「子どもにとって安全でない道路がある」「道路を安全な状態にして欲しい」といった意見や、子ども自身ができることとして「自転車を放置しない」といった意見があり、道路を安全に通行したいと思っていることがうかがえる。

「地域の大人と一緒にやってみたいこと」では、「行事がしたい（お祭り、ボーリング大会など）」「スポーツがしたい」という意見があり、小学生と同様に、大人の力を借りて色々なことをしてみたいという思いを持っていることがうかがえる。

イ 子どもの思いや考え（詳細は34ページ～38ページ）

①地域のどんなところが好き？

大分類	小分類	割合
生活がしやすくて便利	・ 買い物できる場所が、近所にたくさんあるので便利 ・ 交通の便がよい	25.0%
人と人とのつながりがある	・ 近所の人が親切にしてくれる、優しくしてくれる ・ 近所の人が挨拶をしてくれる など	20.0%
お祭りやイベントがある	・ 子ども会や町内会などで、お祭りやイベントがある	15.0%
遊べる公園がある	・ 遊べる公園がある	15.0%
自然環境がよい	・ スポーツの森のように、自然環境について考えてくれている ・ 散歩する緑地があるなど、心を休めることができる場所がある	10.0%
その他	・ トライヤー・ウィークなど、仕事の体験をさせてもらえる ・ 地域の人が、まちの清掃活動をしてくれる など	15.0%

②地域のあまり好きでないところは？

大分類	小分類	割合
まちにごみや煙草の吸殻などが捨てられている	・ まち（道路、川など）にごみや煙草の吸殻などが捨てられている ・ カラスがごみをあさるので、臭い	34.8%
治安に不安がある	・ 不審者がいて、安心できない ・ 未成年が煙草を吸っている など	17.4%
子どもにとって安全でない道路がある	・ 街灯が少なく、暗い道が多いので危ない ・ 細い道に自転車が放置されているため、狭くて通りにくい	17.4%
態度や言葉が悪い人がいる	・ 態度の悪い店員がいる ・ 言葉が悪い人が多い	13.0%
自動車や自転車などの運転マナーが悪い	・ 不法駐輪をしている ・ 夜中に、音楽を大音量で聞きながら、車やバイクの運転をしている人がいる など	13.0%
その他	・ 柄が悪いなど、他のまちの人からもよく思われていない	4.3%

③地域をもっとよくするためには、大人にどんなことをしてもらいたいと思う？

大分類	小分類	割合
道路を安全な状態にして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暗くて危ないと思う道路があるので、街灯を増やして欲しい ・ もっと信号を設置して欲しい ・ 道路が暗くて怖いので、住んでいる人も家の玄関の電気をつけて欲しいなど 	25.0%
楽しく遊べる施設などを作つて欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園などの、自由に遊べる施設を近所に作って欲しい ・ 気軽に使える体育館などの屋内施設を作つて欲しい など 	16.7%
交通ルールを守つて欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信号を守つて欲しい ・ 子どもがまねをしないように、大人は交通ルールを守つて欲しい など 	12.5%
まちにごみを捨てないようにして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川などに、ごみを捨てることはやめて欲しい ・ まちにごみを捨てないように、貼紙を貼つて欲しい 	8.3%
迷惑行為をやめて欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜にお酒を飲んで、大声を出して暴れるのはやめて欲しい ・ 車で音楽を大音量で聞きながら走らないように、回覧板などで呼びかけて欲しい 	8.3%
挨拶をして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶したら、きちんと返して欲しい ・ 子どもからはやりにくいので、大人から挨拶して欲しい 	8.3%
仕事の内容について話を聞きたい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経験のある大人に、将来やりたいことを見つけるための相談に乗つてもらえる機会を作つて欲しい ・ 尼崎市の人人がどんな仕事をしているのか、その割合や、その仕事にどういうやりがいがあるのかを、教えて欲しい 	8.3%
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川の掃除など子どもだけではやりにくいことは、大人にして欲しい ・ 態度や言葉の悪い大人は、改めて欲しい ・ 不審者を減らすために、見回りなどをして欲しい 	12.5%

④子ども自身ができることがあるとすれば何だろう？

大分類	小分類	割合
清掃活動をする	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ拾いをする ・ カラスに、ごみが荒らされないようにネットをする など 	50.0%
自転車を放置しない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車を放置しない ・ 自転車をきちんと駐輪場に置く 	20.0%
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 悪いことをしたら、子ども同士で注意しあう ・ 先生に注意される前に、自分できちんとする など 	30.0%

⑤地域の大人と、一緒にやってみたいことってどんなこと？（作って欲しい機会や、学びたいことも含む）

大分類	小分類	割合
行事をしたい	・ 行事をしたい（夏祭り、盆踊り、花火、肝試し、水撒き大会、炊き出し、公民館で百人一首、ボーリング大会、皆で何かを作る）	30.8%
清掃活動をしたい	・ 清掃活動をしたい	15.4%
スポーツをしたい	・ スポーツをしたい（サッカー、野球、グランドゴルフ、ゲートボール、バスケットボール）	11.5%
ギネス記録にチャレンジしたい	・ ギネス記録にチャレンジしたい	7.7%
迷惑行為をしないよう、チラシを配る	・ 忽れ行為をしないように、「夜は静かに」「ポイ捨て禁止」という内容のチラシを、家のポストに入れたり、まちで配ったりする	7.7%
その他	・ 帰り道が暗いので、街灯を増やすために、指定された時間に大人に街灯をつけてもらうように子どもが働きかける ・ アルミ缶を集めてお金に換え、そのお金で太陽光発電によるLED照明を購入し、暗い道路に設置する ・ 球技大会のような地域の皆がやれるような行事を用意してもらって、企画の段階から一緒にしたいなど	26.9%

（2）第2部「子ども同士のつながりについて」

〈小学生〉

ア 概要

今回の小学生の意見では、「友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているのか」について、「友達や家族、先生など、第三者に相談する」と答えた人が最も多く、「子ども同士で解決する」が続いている、昨年度と同様の結果である。

「大人にどんなふうに助けてもらったらうれしいか」では、「アドバイスをして欲しい」と答えた人が最も多く、これ以外にも「悩んでいる子どもなどがいないか、大人がよく目を配って欲しい」「あまり大事にならないように解決して欲しい」「話しやすい雰囲気の中で相談に乗って欲しい」などの意見が多く、大人には、子どもの気持ちをよく考えて助けて欲しい、という思いが傾向として表れている。

「友達が困っている時にしてあげたらよいこと」では、「相談に乗る、助けてあげる」と答えた人が最も多い結果となっている。

条例のパンフレットに掲載されている相談窓口について、「相談窓口に相談しやすくするには、相談窓口はどんな工夫をしたらよい」か聞いたところ、「相談しやすい人が、窓口にいて欲しい（女性、自分の年齢に近い人、年上の人など）」「どんなふうに相談を受けてくれるのか、わかるようにした方がよい」「相談窓口の人から、声をかけてもらう方がよい」「相談窓口の連絡先を、もっと広

めた方がよい」などの意見があった。

イ 子どもの思いや考え（詳細は39ページ～48ページ）

①友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているの？

大分類	小分類	割合
第三者に相談する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達に相談する ・ 家族（親、兄弟、親戚）に相談する ・ 先生に相談する 	44.2%
子ども同士で解決する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分から謝る ・ 子ども同士で解決できる場合は、大人には頼らずに、子ども同士で解決する ・ 関係のうまくいっていない友達と話し合う 	25.0%
他人には相談しない、自分で解決しようとする	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他人には相談しない、自分で解決しようとする 	11.5%
自然に任せる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然に任せる 	5.8%
子ども同士で解決できない時は、大人に相談する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども達だけで、解決ができない時は、先生や親に相談して、アドバイスをもらい解決する 	3.8%
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色んな人に相談すると、話が広まってしまうので、自分の信用できる人に相談して解決する ・ 自分で考えてみて分からないうがあれば、母親に相談するなど 	9.6%

②友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、大人にどんなふうに助けてもらったらうれしい？

大分類	小分類	割合
アドバイスをして欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「誰かが悪い」「自分で考えなさい」と言うのではなく、的確なアドバイスをして欲しい ・ 親は、最後まで自分の子どもの話をきちんと聞いて、アドバイスして欲しいなど 	23.3%
そっと見守って欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大人が入ると話が違う方に行くことがあったりするから、そっと見守って欲しい 	9.3%
悩んでいる子どもなどがいないか、大人がよく目を配って欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人で悩みを抱え込んでいることもあるので、大人がよく目を配り、少しでも気になることがあれば、すぐに声をかけて欲しい 	9.3%
あまり大事にならないように解決して欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ あまり大事にならないように解決して欲しい ・ 大人が解決するために行動すると、思ってもない方向に話が行くことがあるので、行動する時は前もって言って欲しい 	7.0%

話しやすい雰囲気の中で相談に乗って欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 他に人がいないところで、相談に乗って欲しい 深刻ではなく、明るい雰囲気の中で相談に乗って欲しい など 	7.0%
大人には関わって欲しくない	<ul style="list-style-type: none"> 大人に関わられると面倒 友達とのことは大人には関わって欲しくない 	7.0%
子どもだけで解決する	<ul style="list-style-type: none"> 子どもだけで、解決する 自分で解決する 	4.7%
自分が悪いことをした時は、叱って欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 自分が悪いことをした時は、家の人には叱って欲しい 	4.7%
先生に相談に乗って欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 学校の保健の先生に話を聞いてもらいたい 休みの日など、先生の時間が空いている時に相談に乗って欲しい 	4.7%
危険な状況の時には、大人に助けて欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの力で対応できない危険な状況の時には、助けて欲しい(不良にからまれた時、大きい怪我をした時) 	4.7%
大人の方から話を聞いて欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 自分から相談しづらい時は、先生や親しい人に声をかけて欲しい 	4.7%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 子どもからの相談を大人が深く考えてくれていると感じたら、子どもは安心する 親は、どちらの子どもが悪いのか、きちんと判断できないこともあるので、その時は他の大人も入って考えて欲しい など 	14.0%

③相談窓口に相談しやすくするには、相談窓口はどんな工夫をしたらよい?

大分類	小分類	割合
相談しやすい人が、窓口について欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 女性の方が、相談しやすい 大人と子どもでは考えが違うことが多いので、自分の年齢に近い人の方が相談しやすい 経験も多く、情報をたくさん持っているので、年上の人の方が相談しやすい など 	29.4%
どんなふうに相談を受けてくれるのか、分かるようにした方がよい	<ul style="list-style-type: none"> パンフレットなどには、連絡先だけではなく、どんなふうに話を聞いてくれて、アドバイスをくれるのか、書いて欲しい 	8.8%
相談窓口の人から、声をかけてもらう方がよい	<ul style="list-style-type: none"> 自分からは話しにくいので、相談したい時には、優しく声をかけて相談に乗ってくれたら嬉しい 	8.8%
相談窓口の連絡先を、もっと広めた方がよい	<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口の連絡先が掲載されているパンフレットなどを、色んなところに置いてたりして広めた方がよい 相談窓口について、説明会をする 	8.8%

学校や商店街などに、相談室があるとよい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校や商店街など近くに、相談室があるとよい 	5.9%
手紙で相談できるようにした方がよい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電話よりも、手紙で相談できるようにした方がよい 	5.9%
相談できる場所を分かるようにした方がよい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談できる場所を分かるようにした方がよい 	5.9%
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 顔写真を掲載するなど、相談する人のことが分かるようなポスターを作ったらしい ・ 直接会って相談したい ・ 自分の名前を明かさずに相談できるようにしたら相談しやすくなるなど 	26.5%

④友達が困っている時にしてあげたらよいことって、どんなことだと思う？

大分類	小分類	割合
相談に乗る、助けてあげる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談に乗って(話を聞いて)、解決できるように手伝う 	72.2%
気分転換できるようにする、忘れさせてあげる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 困っていることを忘れられるように、楽しいことを考えてあげる ・ 悩んでいることには触れずに、明るく振舞うなど 	8.3%
大人にアドバイスしてもらうことを勧める	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親に相談することを勧める ・ 大人にアドバイスしてもらうことを勧める 	5.6%
一緒にいてあげる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一緒にいてあげる 	5.6%
勉強のことでの困っているなら、教えてあげる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強のことでの困っているなら、教えてあげる 	5.6%
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解決しようと頑張っている友達を励ます 	2.8%

⑤どうして、友達（自分以外の人）を助けてあげることが必要だと思う？

大分類	小分類	割合
皆と楽しく過ごすことができないから、自分が困った時に助けてもらえるからなど	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆と楽しく過ごすことができないから ・ 自分が困った時に助けてもらえるから ・ 友達を助けてあげることで、信頼関係を築けるからなど 	51.2%

友達が辛いだろうと思うから、問題がエスカレートすると思うからなど	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達が辛いだろうと思うから ・ 問題がエスカレートすると思うから ・ 悩んでいる友達を放っておくのが嫌だから ・ 友達が明るくなるからなど 	39.5%
自然に助けてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然に助けてしまう 	7.0%
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもだからこそ、助けてあげられることがあると思う 	2.3%

〈中学生〉

ア 概要

今回の中学生の意見では、「友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているのか」では、「友達や家族、先生など、第三者に相談する」と答えた人が最も多い、次に多いのが「気分転換をする」であり、小学生とは異なる傾向が見られる。

「大人にどんなふうに助けてもらったらうれしいか」では、「そっと見守って欲しい」と答えた人が最も多いが、一方で「アドバイスが欲しい」「真剣に相談に乗って欲しい」という意見もある。

「友達が困っている時にあげたらよいこと」では、「相談に乗る、助けてあげる」と答えた人が最も多い、「気分転換できるようにする、忘れさせてあげる」が次に多い結果となっている。

また、条例のパンフレットに掲載されている相談窓口について、「相談窓口に相談しやすくするには、相談窓口はどんな工夫をしたらよい」か聞いたところ、「相談員がどんな人なのか分かるようにした方がよい」「相談窓口の連絡先が書かれているカードやパンフレットの内容を、工夫した方がよい」という意見があり、相談員の人となりや、相談できる内容を分かりやすくするといった意見が多い。

イ 子どもの思いや考え（詳細は49ページから53ページ）

①友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているの？

大分類	小分類	割合
第三者に相談する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達に相談する ・ 家族(親、兄弟)に相談する ・ 先生に相談する 	50.0%
気分転換をする	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気分転換をする 	17.9%
他人には相談しない、自分で解決しようとする	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他人には相談しない、自分で解決しようとする 	10.7%

一度自分で考えてから第三者に相談する	<ul style="list-style-type: none"> 自分で解決できるか考えてみて、解決できなかつたら、親などに相談する 自分で考えてみて、解決できなかつたら、一番仲のよい友達に相談するなど 	10.7%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 相手から文句を言われるようなことを、やめるようにしている。それでも文句を言ってこられたら、その友達とは話さない 嫌なことをされれば、その場で直接「嫌だ」と言うなど 	10.7%

②友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、大人にどんなふうに助けてもらったらうれしい？

大分類	小分類	割合
そっと見守って欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 大人が助けすぎると、子どもが大人になった時に、一人で解決できなくなることがあるので、そっと見守って欲しい 陰で支えて欲しいなど 	28.6%
アドバイスが欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 的確なアドバイスが欲しい 	21.4%
真剣に相談に乗って欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの気持ちになって、相談に乗って欲しい ドラマ出てくる先生のように、親身に相談に乗って欲しい 	14.3%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 大人には黙っていて欲しい 話を聞いて欲しいなど 	35.7%

③相談窓口に相談しやすくするには、相談窓口はどんな工夫をしたらよい？

大分類	小分類	割合
相談員がどんな人なのか分かるようにした方がよい	<ul style="list-style-type: none"> 相談してくれる人の顔や、人となりが分かるようにした方がよい 相談してくれる人の情報を見て、選べるようにした方がよい 	25.9%
相談窓口の連絡先が書かれているカードやパンフレットの内容を、工夫した方がよい	<ul style="list-style-type: none"> 学校で配付されている、相談窓口の連絡先が書かれているカードは、「いじめ」で悩んでいる人しか相談できないように見えるので、他のことで悩んでいる人も相談しやすいようにした方がよい パンフレットに相談窓口の電話だけでなく、住所を書いた方がよい 学校で配付されている、相談窓口の連絡先が書かれているカードに、大きな字で「秘密を守ります」と書いて欲しい 	14.8%
メールの方が相談しやすい	<ul style="list-style-type: none"> 電話や直接会うよりも、メールの方が相談しやすい 	11.1%
相談窓口の連絡先をもっと広めた方がよい	<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口があることを知っている人が少ないので、連絡先が書かれているパンフレットなどをもっと配付したらよい 	7.4%

直接会って相談できるようにした方がよい	<ul style="list-style-type: none"> 電話よりも、直接相談できるようにした方がよい 	7.4%
相談しやすい人が、窓口について欲しい	<ul style="list-style-type: none"> 大人目線ではない人の方が、相談しやすい 自分の年齢に近い人の方が、相談しやすい 	7.4%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口の名称が堅いので、相談しにくい 相談窓口は、キャッチフレーズを作ったら相談しやすくなるのではないか 相談窓口の相談内容に「いじめ」「虐待」などの言葉を書かない方が、相談しやすい など 	25.9%

④友達が困っている時にしてあげたらよいことって、どんなことだと思う？

大分類	小分類	割合
相談に乗る、助けてあげる	<ul style="list-style-type: none"> 相談に乗って(話を聞いて)、解決できるように手伝う 	69.0%
気分転換できるようにする、忘れさせてあげる	<ul style="list-style-type: none"> 気分転換できるように、一緒に遊びに行く たくさんしゃべりかける など 	20.7%
大人にアドバイスしてもらうことを勧める	<ul style="list-style-type: none"> 大人にアドバイスしてもらうことを勧める 	6.9%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 相手が相談してくるまで待つ 	3.4%

⑤どうして、友達（自分以外の人）を助けてあげることが必要だと思う？

大分類	小分類	割合
友達が大切な存在だから	<ul style="list-style-type: none"> 日頃、自分が助けてもらうこともあるから 学校生活の中で一緒にいてくれるなど、恩をもらっているから など 	33.3%
問題がエスカレートすると思うから	<ul style="list-style-type: none"> 問題がエスカレートすると思うから 	26.7%
自然に助けてしまう	<ul style="list-style-type: none"> 自然に助けてしまう 	13.3%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 自分が困った時に助けてもらえるから 困っている友達がいて問題が解決していないと、一緒にいても、お互い楽しくないと思うから など 	26.7%

(3) フリートーク（その他）

〈小学生〉

ア 概要

フリートーク（その他）では、「尼崎市がどんなまちになって欲しいか」について、「綺麗なまち、清潔なまち」「地域のつながりがあるまち」「明るく、楽しいまち」「皆がルール、マナーを守るまち」「皆が好きになるまち」になって欲しいという意見が多い。これらは、第1部の「地域の好きではないところ」の裏返しの意見と捉えられる。

またティーンズミーティングに参加した感想を聞いたところ、「意見を言うことができてよかったです」「楽しかった、参加できてよかったです」「皆の意見を聞くことができてよかったです」といった意見が多く、ほとんどの参加者が「参加してよかったです」といった感想を持っている。

イ 子どもの思いや考え（詳細は54ページ～57ページ）

①尼崎市がどんなまちになって欲しいかについて

大分類	小分類	割合
綺麗なまち、清潔なまち	・ 道路や川などに、ごみのないまち ・ 綺麗なまち、清潔なまち など	20.3%
地域のつながりがあるまち	・ 皆が協力して、助け合えるまち ・ 大人と子どもの交流が深いまち など	18.6%
明るく、楽しいまち	・ 明るく、楽しいまち	11.9%
皆がルール、マナーを守るまち	・ 皆がルール、マナーを守るまち	10.2%
皆が好きになるまち	・ 他のまちの人も、好きになってくれるまち ・ 大人になってから、尼崎市に住んでいてよかったですと言えるまち	8.5%
安心・安全なまち	・ 犯罪のない明るいまち ・ 不良の少ないまち など	5.1%
人間以外の生き物が住みやすいまち	・ 人間以外の生き物が住みやすいまち	3.4%
自然が多いまち	・ 自然が多いまち	3.4%
このままでよい	・ このままでよい	3.4%

その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色んな人が、一緒に楽しめる施設などがあるまち ・ 学力の高いまち など 	15.3%
-----	--	-------

②参加した感想

大分類	小分類	割合
意見を言うことができてよかつた	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色んな意見を言えてよかったです ・ いつも言えないことが言えてよかったです など 	20.0%
楽しかった、参加できてよかつた	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しかった ・ 子ども自身ができることが分かり、今後に役立つのでよかったです など 	18.8%
皆の意見を聞くことができてよかつた	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆の意見を聞くことができてよかったです ・ 自分が考えたことのない意見が聞けたので、よかったです 	17.5%
疲れた	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疲れた 	8.8%
皆の意見でこのまちがよくなつて欲しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆の意見でこのまちが、今よりもっとよくなつて欲しい 	7.5%
話し合うことができて良かった	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話し合うことができてよかったです ・ 違う学年の人と、話し合うことができてよかったです など 	6.3%
これから、尼崎市をよくしていきたいと思った	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分達もできるだけのことを、やっていけばよい ・ これからももっとよい尼崎市にしたいと思う など 	3.8%
意見が言いやすい雰囲気でよかつた	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見が言いやすい雰囲気でよかったです 	3.8%
あまり意見が言えなかつた	<ul style="list-style-type: none"> ・ あまり意見が言えなかつた 	2.5%
話し合って、気付いたことがあつた	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなの意見を聞いて、考えが変わつた ・ 自分の考えが他の人と同じだったので、自分一人だけの考えではないんだと思った 	2.5%
普段考えないことを考えられて、よかつた	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段考えないことを考えられて、よかったです 	2.5%
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ ここに集まっている人達が大人になつたら、素敵なまちが作れると思った ・ 一人で考えたら、そんなに意見は出なかつたけど、皆で話したら意見が出た など 	6.3%

〈中学生〉

ア 概要

フリートーク（その他）では、「尼崎市がどんなまちになって欲しいか」について、「地域のつながりがあるまち」「明るく、楽しいまち」「安全・安心なまち」「清潔なまち」になって欲しいという意見が多い。これらは、第1部の「地域の好きではないところ」の裏返しの意見と捉えられる。

またティーンズミーティングに参加した感想を聞いたところ、「今日話したことが、実現していったらよいと思う」「普段考えられないことを考えられて、よかったです」「楽しかった、参加できてよかったです」「話し合うことができてよかったです」といった意見が多く、ほとんどの参加者が「参加してよかったです」といった感想を持っている。

イ 子どもの思いや考え（詳細は58ページ～59ページ）

①尼崎市がどんなまちになって欲しいかについて

大分類	小分類	割合
地域のつながりがあるまち	<ul style="list-style-type: none"> 地域の人同士が気軽に声をかけたり、色々なことを話し合えるまち 大人と子どもの交流が深いまち 	30.0%
明るく、楽しいまち	<ul style="list-style-type: none"> 明るく、楽しいまち 	20.0%
安全・安心なまち	<ul style="list-style-type: none"> 大人と子どもが、安全に過ごせるまち 外で危険な目に会わないような、過ごしやすいまち 	10.0%
清潔なまち	<ul style="list-style-type: none"> ごみが少ないまち 大人と子どもが協力して、清掃活動をするまち 	10.0%
その他	<ul style="list-style-type: none"> 植物が多いまち お年寄りの人や小さい子どもに優しいまちなど 	30.0%

②参加した感想

大分類	小分類	割合
今日話したことが、実現していったらよいと思う	<ul style="list-style-type: none"> 今日話したことが、実現していったらよいと思う 	23.3%
普段考えないことを考えられて、よかったです	<ul style="list-style-type: none"> 普段考えないことを考えられて、よかったです、勉強になった（地域のこと、大人とのかかわり、尼崎市のこと） 	16.7%
楽しかった、参加できてよかったです	<ul style="list-style-type: none"> 楽しかった 最初は興味がなかったが、色々なことに興味が持てた 尼崎市をしっかり見直せた 	16.7%

話し合うことができてよかったです	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話し合うことができてよかったです ・ 今まで、こんな経験や皆で話し合う機会があまりなかったので、よかったですなど 	13.3%
皆の意見を聞くことができてよかったです	<ul style="list-style-type: none"> ・ 皆の意見を聞くことができてよかったです 	6.7%
意見を言うことができてよかったです	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言いたいことは、全部言えた ・ 意見を言うことができてよかったです 	6.7%
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見が言いやすい雰囲気でよかったです ・ 今日の意見の中で、自分ができそうなことがあったので、実現していきたいなど 	16.7%

第3章 子どもの思いや考え方（詳細版）

- ※小分類に掲載している意見のうち、特徴的なものには＊印を付して掲載しているケースあり。
- ※全体的な傾向を見るために、各表の右端の列に、テーマごとの意見数を分母とし、小分類ごとの意見数の合計を分子とした割合を示し、大分類の中で割合の多い順番で掲載している。
- ※各テーマに対して、直接答えていない意見や提案については、各表の下に「その他の意見」として掲載している。

第1部

一 地域での大人と子どものつながりについて

自分たちの住む地域の好きなところ、あまり好きでないところってどんなところ？

- ① 地域のどんなところが好き？ 〈小学生26ページ、中学生34ページ〉
 - ② 地域のあまり好きでないところは？ 〈小学生27ページ、中学生35ページ〉
 - ③ 地域をもっとよくするためには、大人にどんなことをしてもらいたいと思う？ 〈小学生29ページ、中学生36ページ〉
 - ④ 子ども自身ができることがあるとすれば何だろう？ 〈小学生32ページ、中学生37ページ〉
- ##### 地域の大人と、一緒にやってみたいことってどんなこと？
- ⑤ 地域の大人と、一緒にやってみたいことってどんなこと？
(作って欲しい機会や、学びたいことも含む) 〈小学生33ページ、中学生38ページ〉

第2部

子ども同士のつながりについて

友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているの？

- ① 友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているの？ 〈小学生39ページ、中学生49ページ〉
- ② 友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、大人にどんなふうに助けてもらったらうれしい？ 〈小学生41ページ、中学生50ページ〉
- ③ 相談窓口に相談しやすくするには、相談窓口はどんな工夫をしたらよい？ 〈小学生43ページ、中学生51ページ〉

友達が困っているときは、どんなことをしてあげたらよいと思う？ (勉強のこと、友達同士のこと、家族のことなど。)

- ④ 友達が困っている時にしてあげたらよいことって、どんなことだと思う？ 〈小学生46ページ、中学生52ページ〉
- ⑤ どうして、友達(自分以外の人)を助けてあげることが必要だと思う？ 〈小学生48ページ、中学生53ページ〉

フリートーク(その他)

- ① 尼崎市がどんなまちになって欲しいかについて 〈小学生54ページ、中学生58ページ〉
- ② 参加した感想 〈小学生56ページ、中学生59ページ〉

地域のどんなところが好き？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
人と人とのつながりがある	近所の人が挨拶をしてくれる、声をかけてくれる	22	9	39.3%	16.1%
	近所の人が親切してくれれる、優しくしてくれる		5		8.9%
	近所の人とふれあう機会がある		4		7.1%
	近所の人が子どもの安全を見守ってくれる ＊交通安全のパトロール ＊火の用心の見回り		3		5.4%
	子ども同士の仲がよい		1		1.8%
生活がしやすくて便利	近所に、お店(スーパー、コンビニ、商店街、大型のショッピングセンター)があるので便利	7	5	12.5%	8.9%
	交通の便がよい		2		3.6%
商店街の人などが親切	商店街の人などが、親切してくれれる	6	6	10.7%	10.7%
遊べる公園がある	近所に遊べる公園がたくさんある	4	4	7.1%	7.1%
お祭りやイベントがある	お祭りやイベントがある	3	3	5.4%	5.4%
地理的に暮らしやすい	夏は暑すぎず、冬は寒すぎず、住みやすい	3	1	5.4%	1.8%
	坂がない		1		1.8%
	災害が少ない		1		1.8%
地域の人が面白い、元気	地域の人が面白い、元気	3	3	5.4%	5.4%
施設が充実している	図書館や公民館が近所にある	2	1	3.6%	1.8%
	遊ぶところがいっぱいある		1		1.8%
自然環境がよい	皆が緑を増やそうと努力している	2	1	3.6%	1.8%
	色んなところに、自然を感じられる		1		1.8%
その他	商店街に好きなお店がある	4	1	7.1%	1.8%
	スポーツが盛ん		1		1.8%
	大人の人が草かりをしてくれる		1		1.8%
	バスや電車でしゃべっていても怒られない		1		1.8%
		56	56		

その他の意見

○ごみ拾いについて [1件]

- ・ごみ拾いをすれば、地域の人とつながりができたり、まちが綺麗になり笑顔が増えたりするので、地域の好きなところが増える [1件]

地域のあまり好きではないところは？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
治安に不安がある	不審者や、お酒を飲んでからんでくる人などがいて、安心できない	12	7	18.2%	10.6%
	夜中に大きな声で話したり、ローラースケートや花火をしたりして騒いでいる人がいる		3		4.5%
	小さな子どもがいる所で煙草を吸う人が多いので、安心して外出ができない		1		1.5%
	マンションの下などに、不良が多い		1		1.5%
まちにごみや煙草の吸殻などが捨てられている	まち(道路、公園、川など)にごみや煙草の吸殻などが捨てられている	11	11	16.7%	16.7%
自動車や自転車などの運転マナーが悪い	不法駐輪をしている	10	3	15.2%	4.5%
	自転車の運転マナーが悪い		2		3.0%
	音楽を大音量で聞きながら、車やバイクの運転している人がいてうるさい		2		3.0%
	夜などに、バイクの音がうるさい		2		3.0%
	自転車道に車が駐車されており、通りにくい		1		1.5%
信号無視をする人が多い	信号無視をする人が多い	5	5	7.6%	7.6%
子どもにとって安全でない道路がある	街灯が少なく、暗い道が多いので怖い	5	1	7.6%	1.5%
	駐輪禁止の場所に自転車が置いてあるため、狭くて通りにくい道がある		1		1.5%
	競馬場から帰る人が、道に拡がって歩いている		1		1.5%
	青に変わるのがとても遅い信号がある		1		1.5%
	アスファルトの照り返しが多い		1		1.5%
公園で遊びにくい	公園の砂場などに、犬や猫の糞がある	4	2	6.1%	3.0%
	公園のトイレが汚い		1		1.5%
	公園で、中学生が爆竹で遊んでいる		1		1.5%
施設があまり充実していない	近くに図書館がない	2	1	3.0%	1.5%
	野球ができる場所が少ない		1		1.5%
景観の悪い建物がある	古くなっていたり、汚れていたりすることにより、景観が悪い建物がある	2	2	3.0%	3.0%

(次頁に続く)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
その他	木や花などが少ない	15	1	22.7%	1.5%
	商店街のイベントなどで、お年寄りが楽しめるイベントがあまりない		1		1.5%
	道路で煙草を吸っている人の煙が迷惑		1		1.5%
	道端を歩いている時に聞こえてくる、ラジオの音がうるさい		1		1.5%
	コンビニの前に人がたまっているため、入りにくい時がある		1		1.5%
	パチンコ屋の音が大きい		1		1.5%
	海沿いに工場が多い		1		1.5%
	蚊が多い		1		1.5%
	団地が多いので、音が響いてうるさい		1		1.5%
	自分が住んでいる社宅に、すぐに怒鳴りこむ人がいて怖い		1		1.5%
	授業中に外からごみのような臭いがして、勉強に集中できないことがある		1		1.5%
	尼崎市へ転校してきた私には、大阪弁が、きつい言葉に聞こえる。特に先生の大坂弁が怖い		1		1.5%
	他人のことを、叩く人がいる		1		1.5%
	障害がある人に、きちんと接していない人がいる		1		1.5%
	尼崎市のよいニュースを、あまり聞かない		1		1.5%
		66	66		

他の意見

○ まちに煙草の吸殻が捨てられていることについて [1件]

- ・（「まちに煙草の吸殻が捨てられている」という意見に対して、）
⇒「木や紙に燃えうつって火事になる」という意見あり [1件]

○ 信号無視について [1件]

- ・（「信号無視をする人が多い」という意見に対して、）
⇒「信号無視する人は、他のまちにもいる」という意見あり [1件]

○ 海沿いに工場が多いことについて [1件]

- ・（「海沿いに工場が多い」という意見に対して、）
⇒「それは、しかたがない」という意見あり [1件]

○ その他 [1件]

- ・ 転校してきた時に、ちょっとしたことで友達に責められたことがある [1件]

地域をもっとよくするために、大人にどんなことをしてもらいたいと思う？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
まちにごみや煙草の吸殻などを捨てないようにして欲しい	まちを綺麗にするために、道端などにごみ箱や灰皿を設置して欲しい	19	6	23.8%	7.5%
	まちにごみを捨てる人に対して罰則を作つて欲しい		4		5.0%
	まちにごみや煙草の吸殻などを捨てることはやめて欲しい		4		5.0%
	ごみを捨てる人に、市はもっと厳しく注意して欲しい		1		1.3%
	犬の飼い主は、犬の糞を道端に放置しないで、きちんと掃除して欲しい		1		1.3%
	まちにごみを捨てないように、色んなところにポスターを貼つて欲しい		1		1.3%
	ごみ捨て場を、当番制で皆が順番に綺麗にしていって欲しい		1		1.3%
	自動販売機の横に置いてある空き缶入れが一杯になり、缶が溢れていることがあるので、きちんとして欲しい		1		1.3%
公園で楽しく遊べるようにして欲しい	【公園のトイレについて】 ・トイレットペーパーがない ・汚い、臭い、はえが飛んでいる ・壊れている ・トイレが設置されていない公園がある ・男女のトイレが分れていない公園がある ・公園のトイレに電気がついておらず、暗くて襲われそうで怖い	13	9	16.3%	11.3%
	【その他】 ・公園で、昼間からお酒を飲んでいたり、ラジオを流している人がいるので、公園で遊ぶことに抵抗がある ・公園をもっと綺麗にして欲しい ・公園にごみ箱を増やして欲しい ・公園が少ない ・少しでよいので、大きい公園を増やして欲しい		4		5.0%
道路を安全な状態にして欲しい	必要なところに信号がなくて、必要なないところに信号があるので、必要なところに信号を作つて欲しい	11	4	13.8%	5.0%
	暗くて通りにくい道路があるので、街灯を増やして欲しい		3		3.8%
	通学路に交通事故が起こりそうな場所があるので、整備して欲しい		1		1.3%
	歩行者も自転車も車も安全に道路を通れるようにするために、自転車専用道路を作つて欲しい		1		1.3%
	車椅子の通れる道路を作つて欲しい		1		1.3%
	駐輪場が少ないので、駐輪場を増やして欲しい		1		1.3%

(次頁に続く)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
不審者対策をして欲しい	不審者対策に、監視カメラをもっと設置したらよい	7	1	8.8%	1.3%
	不審者をパトロールする人は優しそうな人ばかりなので、もう少し強そうな人がすればよい		1		1.3%
	子どもから不審者に注意しにくいので、大人からして欲しい		1		1.3%
	不審者から逃げ込んでもよい家は、きちんと分かるようにして欲しい		1		1.3%
	不審者を見つけたら、素早く通報して欲しい		1		1.3%
	不審者をつかまえて欲しい		1		1.3%
	大人は不審なことをしないで欲しい		1		1.3%
迷惑行為をやめて欲しい	夜はきちんと眠りたいので、静かにして欲しい	7	2	8.8%	2.5%
	煙草を吸う時は、他人に迷惑にならないようにして欲しい		1		1.3%
	車やバイクを運転する時は、他人に迷惑にならないようにして欲しい		1		1.3%
	車で音楽を大音量で聞きながら走らないようにして欲しい		1		1.3%
	自転車を駐輪場に置かない人がいるので、大人から注意して欲しい		1		1.3%
	最近は、大人のマナーがなっていないのできちんとして欲しい		1		1.3%
校区内に遊ぶ場所などを増やして欲しい	子どもだけで遊びに行ける場所が少ないので、校区を拡げて欲しい	6	4	7.5%	5.0%
	校区外には子どもだけで行けないので、校区内の子どもだけで行ける、花火などのイベントをしてもらいたい		2		2.5%
交通ルールを守って欲しい	狭い道に車や自転車を置かないように、注意を呼びかけたり、ポスターなどを貼って欲しい	4	2	5.0%	2.5%
	信号無視する人を減らして欲しい		1		1.3%
	狭い道に、自転車を置かないようにして欲しい		1		1.3%
楽しく遊べる施設を作つて欲しい	大人が遊ぶところはたくさんあるが、子どもが遊べるところは小さい公園しかないので、もっと遊べる場所を増やして欲しい	2	1	2.5%	1.3%
	障害のある人の遊べるところを作つて欲しい		1		1.3%
その他	まちに名所が欲しい	11	1	13.8%	1.3%
	花壇などを増やして、花の多いまちにして欲しい		1		1.3%
	商店街の空いているスペースに、お年寄りなどが休憩できる場所を作つて欲しい		1		1.3%
	景観のよくない建物を減らして欲しい		1		1.3%
	濃い色のアスファルトは、太陽の光をよく集めて熱くなると聞いたことがあるので、道路を薄い色に変えて欲しい		1		1.3%
	地域でごみ拾いをしようとしても、大人は面倒くさがったりするので、大人がもっと積極的になれば、地域のつながりも増え、色んなことが改善されていくと思う		1		1.3%
	地域で何かする時は、子どもは友達ぐらいにしか呼びかけできないが、大人なら近所や地域の人に呼びかけることができるるので、大人が協力して欲しい		1		1.3%
	自分達が手伝いたいことがあれば、その思いは大切にして欲しい		1		1.3%
	不良をいなくして欲しい		1		1.3%
	尼崎市では、海面より低いところにある土地が多いので、地震で津波が起った時に備えて、防災訓練をして欲しい		1		1.3%
	お小遣いを増やして欲しい		1		1.3%

80 80

(次頁に続く)

その他の意見

○ 不審者について [18件]

[困っていること] [7件]

- ・殴ってくる
- ・何をするか分からない
- ・公園で遊んでいたら、文句を言ってくる
- ・公園を自分のものだと思っている
- ・公園で遊びにくい

[不審者をよく見かける場所] [5件]

- ・公園
- ・人があまりいないところ
- ・路地
- ・コンビニの裏

・冬になつたら暗くなるので、不審者が出やすくなるのが心配 [2件]

・大人と一緒にしたいことなどを任せられる大人もいるけど、尼崎市は不審な人が多いので、大人皆に私達のことを任せられない [1件]

・お母さんが「小学校の1年生の遠足に、不審な人がついてきた」と言っていた [1件]

・（「お母さんが「小学校の1年生の遠足に、不審な人がついてきた」と言っていた」という意見に対して、）
⇒「そういう時は先生などが早く見つけて欲しい」という意見あり [1件]

・（「不審者対策に、監視カメラをもっと設置したらよい」という意見に対して、）
⇒「カメラを設置するのは、経費がかかりすぎる」という意見あり [1件]

○ 近所の人との会話について [4件]

・近所のおばさんに「暑いですね」「大きくなつたね」「何年生になったの」と話しかけられる [3件]

・近所の犬を飼っている人と、犬の話をする [1件]

○ 校区について [3件]

・校区内でも、子どもだけで遊びに行けない施設がある [2件]

・（「校区内でも遊びに行けない施設がある」という意見に対して、）
⇒「子どもだけで行つたらいけない施設があるのは当然」という意見あり [1件]

○ その他 [4件]

・大人の中にはよい人もいる [1件]

・暗いところは、不審者がいそうで怖くて、明るいところは交通事故が起きそうで、どちらも困る [1件]

・2号線など、信号が多い道路の方が事故が少ないように思う [1件]

・煙草は体に悪いので、やめた方がよい。そうすれば煙草の吸殻を捨てることもない [1件]

子ども自身ができることがあるとすれば何だろう？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
信号無視をしない	信号無視をしない。友達にもさせない	5	5	18.5%	18.5%
人の迷惑になるようなことをしない	川にごみを捨てるなど、地域の人の迷惑になるようなことをしない	5	1	18.5%	3.7%
	狭い道に、自転車を置かないようにする		1		3.7%
	犬の糞の後始末をする		1		3.7%
	不良にならない		1		3.7%
	遊び気分でも、引ったくりや万引きは絶対にしない		1		3.7%
清掃活動をする	ごみが捨てられていたら拾う	4	1	14.8%	3.7%
	ごみを減らすために、近所の人の家に行ってチラシやティッシュを配り注意を呼びかける		1		3.7%
	ごみを減らして、綺麗なまちにする		1		3.7%
	学校でのクリーン運動を増やす		1		3.7%
人の迷惑になるようなことをしないように、ポスターなどを貼る	自転車の運転マナーや駐輪マナーの悪い場所に、ポスターを貼る ＊説得力のある文章や絵を使った、ポスターを貼る ＊人の迷惑になるようなことをしないように、ポスターなどを貼る	3	3	11.1%	11.1%
不審者などがいれば大人に伝える	不審者を見つけたら、勇気をだして、学校や地域の大人に伝える	2	2	7.4%	7.4%
その他	悪いことをしたら、子ども同士で注意しあう	8	1	29.6%	3.7%
	公園を一つのグループで独占せずに、皆が遊べるようにする		1		3.7%
	不審者などがいるので、子ども達だけで遠くに出かけないようにする		1		3.7%
	近所の人と仲良くする		1		3.7%
	障害のある人にはきちんと接する		1		3.7%
	男子もきちんと挨拶して欲しい		1		3.7%
	どんなことをしたら地域のためになるのか、大人に相談する		1		3.7%
	地域の好きではないところをよくするのは難しいので、子ども達も地域の好きなところを増やすことによって、好きではないところが自然に減っていくのではないかと思う		1		3.7%
		27	27		

地域の大人と一緒にやってみたいことってどんなこと? (作って欲しい機会や学びたいことも含む) (小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
清掃活動などをしたい	清掃活動がしたい *お年寄りだけでなく、もっと若い人が一緒にやって欲しい	18	11	21.7%	13.3%
	交代で、公園のトイレ掃除をする		2		2.4%
	まちにごみを捨てないように、ポスターなどを貼る		2		2.4%
	まちにごみを捨てないように、チラシを配る		1		1.2%
	ごみを捨てる人を、見て見ぬふりをせずに、注意をする		1		1.2%
	雑草を抜く		1		1.2%
行事をしたい	行事がしたい (キャンプ(カレーを作るなど)、キャンプファイヤー、ピクニック、野外炊飯、ご飯を作る、美方高原自然の家に行って自然とふれあう、旅行、お祭り、お神輿、花火、チームに分かれて劇などの発表、クイズ大会)	15	15	18.1%	18.1%
仕事の体験をしたい	仕事の内容などを教えてもらったり、実際に体験させて欲しい (警察官、カメラマン、パティシェ、農業、漁業、花火作り)	12	12	14.5%	14.5%
スポーツをしたい	スポーツをしたい (サッカー、野球、ヒップダンス、サイクリング、スキー、運動会) *体育館や運動場を開放して、地域の人が気軽に使えるようにして欲しい	10	10	12.0%	12.0%
普段教えてもらえないことなどを教えて欲しい	普段教えてもらえないことなどを、教えて欲しい (昔遊び、駒、お祭りの太鼓、手芸、野菜の育て方、昔の尼崎市、阪神大震災)	9	9	10.8%	10.8%
地域の緑や花を増やしたい	木や花を植えて、まちの空気を綺麗にしたり、温暖化を防いだりしたい	6	2	7.2%	2.4%
	ハナミズキなどを植えることにより、尼崎市の花を広めたい		2		2.4%
	苗を植えるなど、緑化活動をしたい		2		2.4%
色々な交流や活動がしたい	地域の人と色々な交流や活動がしたい	5	5	6.0%	6.0%
地域にとってよいことをしてみたい	地域を綺麗にするなど、楽しみながら、地域にとってよいことをしたい	3	2	3.6%	2.4%
	月ごとに、地域をよくするための目標を決めて、皆で守る		1		1.2%
注意を呼びかけるポスターを貼る	「煙草を吸いすぎないように」「通学路を守りましょう」など、注意を呼びかけるポスターを貼る	2	2	2.4%	2.4%
その他	地域の大人と一緒に、「火の用心」のように、皆の家を回りながら、伝えたいことを呼びかけていく	3	1	3.6%	1.2%
	ギネス記録にチャレンジしたい		1		1.2%
	一緒にロールプレイングゲームがしたい		1		1.2%
		83	83		

その他の意見

○ まちのごみについて [3件]

- ・(「まちにごみを捨てないように、ポスターなどを貼る」という意見に対して、)
⇒「ポスターに書いてあることを、皆が守って欲しい」 [3件]
「ポスターだと雨にぬれてボロボロになる」
「何も仕かけのないポスターだと誰も見ないから、面白いポスターを貼ればよい」
という意見あり

地域のどんなところが好き？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
生活がしやすくて便利	買い物できる場所が、近所にたくさんあるので便利	5	3	25.0%	15.0%
	交通の便がよい		2		10.0%
人と人とのつながりがある	近所の人が親切にしてくれる、優しくしてくれる	4	2	20.0%	10.0%
	近所の人が挨拶をしてくれる		1		5.0%
	近所の人とすぐに親しくなる		1		5.0%
お祭りやイベントがある	子ども会や町内会などで、お祭りやイベントがある	3	3	15.0%	15.0%
遊べる公園がある	遊べる公園がある	3	3	15.0%	15.0%
自然環境がよい	スポーツの森のように、自然環境について考えてくれている	2	1	10.0%	5.0%
	散歩する緑地があるなど、心を休めることができる場所がある		1		5.0%
その他	トライやる・ウィークなど、仕事の体験をさせてもらえる	3	1	15.0%	5.0%
	地域の人が、まちの清掃活動をしてくれる		1		5.0%
	大阪などの大きな都市が、近くにある		1		5.0%
		20	20		

地域のあまり好きではないところは？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
まちにごみや煙草の吸殻などが捨てられている	まち(道路、川など)にごみや煙草の吸殻などが捨てられている	8	7	34.8%	30.4%
	カラスがごみをあさるので、臭い		1		4.3%
治安に不安がある	不審者がいて、安心できない	4	1	17.4%	4.3%
	未成年が煙草を吸っている		1		4.3%
	朝から不良がたまつており、マナーが悪い		1		4.3%
	夜中に、花火などをして騒ぐ人がいる		1		4.3%
子どもにとって安全でない道路がある	街灯が少なく、暗い道が多いので危ない	4	3	17.4%	13.0%
	細い道に自転車が放置されているため、狭くて通りにくい		1		4.3%
態度や言葉が悪い	態度の悪い店員がいる	3	2	13.0%	8.7%
	言葉が悪い人が多い		1		4.3%
自動車や自転車などの運転マナーが悪い	不法駐輪をしている	3	1	13.0%	4.3%
	夜中に、音楽を大音量で聞きながら、車やバイクの運転をしている人がいる		1		4.3%
	マフラーを改造して、車やバイクの運転している人がいる		1		4.3%
その他	柄が悪いなど、他のまちの人からもよく思われていない	1	1	4.3%	4.3%
		23	23		

その他の意見

○ 未成年の煙草について [1件]

- ・（「未成年が煙草を吸っている」という意見に対して、）
⇒「朝などにパトロールが来たらなくなる」という意見あり [1件]

地域をもっとよくするために、大人にどんなことをしてもらいたいと思う？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
道路を安全な状態にして欲しい	暗くて危ないと思う道路があるので、街灯を増やして欲しい	6	1	25.0%	8.3%
	もっと信号を設置して欲しい				4.2%
	道路が暗くて怖いので、住んでいる人も家の玄関の電気をつけて欲しい				4.2%
	溝に落ちてしまうと危ないので、蓋をして欲しい				4.2%
	でこぼこで歩きにくい道路があるので、整備して欲しい				4.2%
楽しく遊べる施設などを作って欲しい	公園などの、自由に遊べる施設を近所に作って欲しい	4	1	16.7%	4.2%
	気軽に使える体育館などの屋内施設を作つて欲しい				4.2%
	近所に大きな図書館を作つて欲しい				4.2%
	子どもが安全に遊べる場所が欲しい				4.2%
交通ルールを守つて欲しい	信号を守つて欲しい	3	1	12.5%	4.2%
	子どもがまねをしないように、大人は交通ルールを守つて欲しい				4.2%
	路上駐車に対する、尼崎市だけの罰則を作つて欲しい				4.2%
まちにごみを捨てないようにして欲しい	川などに、ごみを捨てるることはやめて欲しい	2	1	8.3%	4.2%
	まちにごみを捨てないように、貼紙を貼つて欲しい				4.2%
迷惑行為をやめて欲しい	夜にお酒を飲んで、大声を出して暴れるのはやめて欲しい	2	1	8.3%	4.2%
	車で音楽を大音量で聞きながら走らないように、回覧板などで呼びかけて欲しい				4.2%
挨拶をして欲しい	挨拶したら、きちんと返して欲しい	2	1	8.3%	4.2%
	子どもからはやりにくいので、大人から挨拶して欲しい				4.2%
仕事の内容について話を聞きたい	経験のある大人に、将来やりたいことを見つけるための相談に乗つてもらえる機会を作つて欲しい	2	1	8.3%	4.2%
	尼崎市の人人がどんな仕事をしているのか、その割合や、その仕事にどういうやりがいがあるのかを、教えて欲しい				4.2%
その他	川の掃除など子どもだけではやりにくいことは、大人にして欲しい	3	1	12.5%	4.2%
	態度や言葉の悪い大人は、改めて欲しい				4.2%
	不審者を減らすために、見回りなどをして欲しい				4.2%
		24	24		

子ども自身ができることがあるとすれば何だろう？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
清掃活動をする	ごみ拾いをする	5	3	50.0%	30.0%
	カラスに、ごみが荒らされないようにネットをする		1		10.0%
	ごみを捨てないように、ポスターなどを作る		1		10.0%
自転車を放置しない	自転車を放置しない	2	1	20.0%	10.0%
	自転車をきちんと駐輪場に置く		1		10.0%
その他	悪いことをしたら、子ども同士で注意しあう	3	1	30.0%	10.0%
	先生に注意される前に、自分できちんとする		1		10.0%
	挨拶されたら、挨拶を返す		1		10.0%
		10	10		

地域の大人と一緒にやってみたいことってどんなこと? (作って欲しい機会や、学びたいことも含む) (中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
行事をしたい	行事をしたい (夏祭り、盆踊り、花火、肝試し、水撒き大会、炊き出し、公民館で百人一首、ボーリング大会、皆で何かを作る)	8	8	30.8%	30.8%
清掃活動をしたい	清掃活動をしたい	4	4	15.4%	15.4%
スポーツをしたい	スポーツをしたい (サッカー、野球、グランドゴルフ、ゲートボール、バスケットボール)	3	3	11.5%	11.5%
ギネス記録にチャレンジしたい	ギネス記録にチャレンジしたい	2	2	7.7%	7.7%
迷惑行為をしないよう、チラシを配る	迷惑行為をしないように、「夜は静かに」「ポイ捨て禁止」という内容のチラシを、家のポストに入れたり、まちで配ったりする	2	2	7.7%	7.7%
その他	帰り道が暗いので、街灯を増やすために、指定された時間に大人に街灯をつけてもらうように子どもが働きかける	7	1	26.9%	3.8%
	アルミ缶を集めてお金に換え、そのお金で太陽光発電によるLED照明を購入し、暗い道路に設置する		1		3.8%
	球技大会のような地域の皆がやれるような行事を用意してもらって、企画の段階から一緒にしたい		1		3.8%
	アルミ缶を集めてお金に換え、被災地に送る		1		3.8%
	子どもが、老人ホームに行って一緒に遊ぶ		1		3.8%
	地域の大人と子どもで討論会を行い、地域をよくしていく		1		3.8%
	地域の人と交流できる機会が欲しい		1		3.8%
		26	26		

友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているの？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
第三者に相談する	友達に相談する	23	9	44.2%	17.3%
	家族(親、兄弟、親戚)に相談する		8		15.4%
	先生に相談する		6		11.5%
子ども同士で解決する	自分から謝る *自分が悪かつたら自分から謝る *しばらくしてから謝る *自分が悪くなくても謝る *すぐに謝る	13	6	25.0%	11.5%
	子ども同士で解決できる場合は、大人には頼らずに、子ども同士で解決する *ケンカした友達が喜ぶことをする *ケンカした友達に手紙を書いて謝る		4		7.7%
	関係のうまくいっていない友達と話し合う		3		5.8%
他人には相談しない、自分で解決しようとする	他人には相談しない、自分で解決しようとする	6	6	11.5%	11.5%
自然に任せる	自然に任せる	3	3	5.8%	5.8%
子ども同士で解決できない時は、大人に相談する	子ども達だけで、解決ができない時は、先生や親に相談して、アドバイスをもらい解決する	2	2	3.8%	3.8%
その他	色んな人に相談すると、話が広まってしまうので、自分の信用できる人に相談して解決する	5	1	9.6%	1.9%
	自分で考えてみて分からないう�あれば、母親に相談する		1		1.9%
	自分から謝りにくい雰囲気なら、まず親に相談してアイディアを出してもらい、それでも解決しなければ放つておく		1		1.9%
	ケンカをした時は、先生に話をして、自分とケンカした友達と先生で話し合いをする		1		1.9%
	友達に相談して解決しなければ、自己の中で考えて解決する		1		1.9%
		52	52		

(次頁に続く)

その他の意見

○ 解決方法などについて [18件]

- ・（「自分が悪くなくても謝る」という意見に対して、）
⇒「自分が悪くなければ、謝らなくてもよいのではないか」 [8件]
「自分が悪くないのに謝れば、損をするのではないか」
「自分が悪かった時は、謝ったらいよい」
「自分が下の立場になる感じがする」
「謝るのが一番よい」という意見あり
- ・（「友達に相談する」という意見に対して、）
⇒「当事者と関係のない友達に相談したら、その友達が先生や他のクラスの人に広める」という意見あり [2件]
- ・相談に乗ってくれた友達が、トラブルに巻き込まれる可能性がある [1件]
- ・（「相談に乗ってくれた友達が、トラブルに巻き込まれる可能性がある」という意見に対して、）
⇒「その場合は、自分で解決する方が安心」という意見あり [1件]
- ・自分の悩みを友達に広められたら、恥ずかしくて不登校になる [1件]
- ・相談に乗ってもらうことが、恥ずかしい [1件]
- ・先生には、相談できない [1件]
- ・先生に相談する時は、誰にも聞かれないと、落ち着いて話せる場所であるのがよいと思う [1件]
- ・お母さんに話すと大げさになるから、話したくない [1件]
- ・家の人に相談しづらいと思っていても、結局家の人に気づかれてしまう [1件]

○ その他 [1件]

- ・相談はしないが、相談されたことはある [1件]

友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、大人にどんなふうに助けてもらつたらうれしい？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
アドバイスをして欲しい	「誰かが悪い」「自分で考えなさい」と言うのではなく、的確なアドバイスをして欲しい	10	5	23.3%	11.6%
	親は、最後まで自分の子どもの話をきちんと聞いて、アドバイスして欲しい		2		4.7%
	子どもの気持ちになって、アドバイスをして欲しい		1		2.3%
	自分では、解決できなくなつた時にアドバイスをして欲しい		1		2.3%
	アドバイスをもらいたい		1		2.3%
そっと見守って欲しい	大人が入ると話が違う方に行くことがあつたりするから、そっと見守って欲しい	4	4	9.3%	9.3%
悩んでいる子どもなどがいないか、大人がよく目を配って欲しい	一人で悩みを抱え込んでいることもあるので、大人がよく目を配り、少しでも気になることがあれば、すぐに声をかけて欲しい	4	4	9.3%	9.3%
あまり大事にならないように解決して欲しい	あまり大事にならないように解決して欲しい	3	2	7.0%	4.7%
	大人が解決するために行動すると、思ってもいない方向に話が行くことがあるので、行動する時は前もって言って欲しい		1		2.3%
話しやすい雰囲気の中で相談に乗って欲しい	他に人がいないところで、相談に乗って欲しい	3	1	7.0%	2.3%
	深刻ではなく、明るい雰囲気の中で相談に乗って欲しい		1		2.3%
	明るくもなく、暗くもなく、ほどよい雰囲気の中で、相談に乗って欲しい		1		2.3%
大人には関わって欲しくない	大人に関わられると面倒	3	2	7.0%	4.7%
	友達とのことは大人には関わって欲しくない		1		2.3%
子どもだけで解決する	子どもだけで、解決する	2	1	4.7%	2.3%
	自分で解決する		1		2.3%
自分が悪いことをした時は、叱って欲しい	自分が悪いことをした時は、家の人は叱って欲しい	2	2	4.7%	4.7%
先生に相談に乗って欲しい	学校の保健の先生に話を聞いてもらいたい	2	1	4.7%	2.3%
	休みの日など、先生の時間が空いている時に相談に乗って欲しい		1		2.3%
危険な状況の時には、大人に助けて欲しい	子どもの力で対応できない危険な状況の時には、助けて欲しい (不良にからまれた時、大きい怪我をした時)	2	2	4.7%	4.7%
大人の方から話を聞いて欲しい	自分から相談しづらい時は、先生や親しい人に声をかけて欲しい	2	2	4.7%	4.7%

(次頁に続く)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
その他	子どもからの相談を大人が深く考えてくれていると感じたら、子どもは安心する	6	1	14.0%	2.3%
	親は、どちらの子どもが悪いのか、きちんと判断できないこともあるので、その時は他の大人も入って考えて欲しい		1		2.3%
	親が「勉強しなさい」と言うのは大事と思うけど、受験などで勉強している子どもに、息抜きをさせてあげて欲しい		1		2.3%
	暴力を振るう友達がいたら、その友達の親に話をして、親から叱ってもらいたい		1		2.3%
	自分の味方になって欲しい		1		2.3%
	先生がいじめを注意しない時もあるから、注意する側の先生はきちんと対応して欲しい		1		2.3%
		43	43		

他の意見

○ その他 [12件]

- ・（「深刻ではなく、明るい雰囲気の中で相談に乗って欲しい」という意見に対して、）
⇒「明るい雰囲気では相談しにくい」 [4件]
 「相談に乗ってくれる人は笑ってはいけない」
 「深刻な雰囲気だと相談できない」という意見あり
- ・（大人に、毎日何度も「何か困ったことがないか」と聞かれることに対して、）
⇒「「今日学校どうだった？」ぐらいの言い方なら聞かれてもよい」 [4件]
 「毎日聞かれるのはしんどい」
 「聞かれるのは、日に1回だけでよい」
 「聞かれるのは、たまたま会った時だけでよい」
 という意見あり
- ・大人は、相談内容をすぐに誰かに話す [1件]
- ・親から先生に、「休み時間に、子どもと話し合って下さい」という手紙を渡したことがある [1件]
- ・小さい子どもなら、迷子になった時などに助けてもらったら嬉しいと思う [1件]
- ・道を教えて欲しい [1件]

相談窓口に相談しやすくするには、相談窓口はどんな工夫をしたらよい？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
相談しやすい人が、窓口について欲しい	女性の方が、相談しやすい	10	2	29.4%	5.9%
	大人と子どもでは考えが違うことが多いので、自分の年齢に近い人の方が相談しやすい		2		5.9%
	経験も多く、情報をたくさん持っているので、年上の人の方が相談しやすい		2		5.9%
	堅苦しくない人の方が、相談しやすい		2		5.9%
	同性の方が、相談しやすい		1		2.9%
	いじめられた経験ある人の方が、相談する人の気持ちが分かると思う		1		2.9%
どんなふうに相談を受けてくれるのか、分かるようにした方がよい	パンフレットなどには、連絡先だけではなく、どんなふうに話を聞いてくれて、アドバイスをくれるのか、書いて欲しい	3	3	8.8%	8.8%
相談窓口の人から、声をかけてもらう方がよい	自分からは話しつくいで、相談したい時には、優しく声をかけて相談に乗ってくれたら嬉しい	3	3	8.8%	8.8%
相談窓口の連絡先を、もっと広めた方がよい	相談窓口の連絡先が掲載されているパンフレットなどを、色々なところに置いたりして広めた方がよい	3	2	8.8%	5.9%
	相談窓口について、説明会をする		1		2.9%
学校や商店街などに、相談室があるとよい	学校や商店街など近くに、相談室があるとよい	2	2	5.9%	5.9%
手紙で相談できるようにした方がよい	電話よりも、手紙で相談できるようにした方がよい	2	2	5.9%	5.9%
相談できる場所を分かるようにした方がよい	相談できる場所を分かるようにした方がよい ＊相談できる場所に貼紙をする ＊相談できる場所の住所一覧を作る	2	2	5.9%	5.9%
その他	顔写真を掲載するなど、相談する人のことが分かるようなポスターを作ったらよい	9	1	26.5%	2.9%
	直接会って相談したい		1		2.9%
	自分の名前を明かさずに相談できるようにしたら相談しやすくなる		1		2.9%
	学校などでアンケートをして、悩みごとがある人に対して相談窓口の連絡先を教えてあげたらよい		1		2.9%
	自分が欲しい案を言って欲しい		1		2.9%
	いじめられている人を、どんなふうに助けたらよいのか、相談できる窓口があるとよい		1		2.9%
	相談窓口には、最初は電話しつくいけれど、毎回窓口の人がきちんと接してくれたら、相談しやすくなりそう		1		2.9%
	いじめている側の人も、友達に合わせて仕方なくいじめている人もいると思うので、いじめている側の人の相談窓口があるとよい		1		2.9%
	料金がかからないようにしたらよい		1		2.9%
		34	34		

(次頁に続く)

その他の意見

○ 相談しない [15件]

- ・他人には相談したくない [4件]
- ・自分の周りで、虐待やいじめなどの相談をするようなことがない [4件]
- ・相談窓口には相談しない [3件]
- ・信用できない。安心できない [2件]
- ・自分で考えて、自分で解決するので、相談窓口に相談しない [1件]
- ・面倒くさい [1件]

○ 身近な人に相談したい [8件]

- ・身近な人に、相談したい [3件]
- ・親は、秘密をばらさないから、一番信用できる [2件]
- ・相談窓口より、友達の方が相談しやすい [1件]
- ・親戚や親など、身近な人でない人には、自分達の悩みは分からぬ [1件]
- ・相談窓口より、近所の人の方が相談しやすい。お母さんよりも相談しやすい [1件]

○ 相談窓口は相談しにくい [7件]

- ・秘密を他人に言われそう [3件]
- ・相談窓口の人は、アドバイスをしてくれているつもりでも、自分のことをあまり知らないので、傷ついてしまう可能性があるので怖い [2件]
- ・いじめている人といじめられている人の関係は、相談窓口の人にいくら話しても分からぬ [1件]
- ・悩みを知られたら恥ずかしい [1件]

○ 相談窓口に、相談したことがある [2件]

- ・相談窓口に相談したことがある [1件]
- ・相談窓口に手紙を送ったことがある [1件]

○ 相談していることを家族に知られたくない [2件]

- ・相談窓口に電話をしていると、お母さんなどに知られる可能性があるので、相談しにくい [2件]

(次頁に続く)

○ その他 [13件]

- ・（「相談窓口より、近所の方方が相談しやすい」という意見に対して、）
⇒「相談する人が近所の人と思って相談したらよい」 [2件]
「相談する人は近所の人である」とポスターに書いておけばよい」という意見あり
- ・（「相談窓口に相談した方がよいと思うが、悩みを知られたら恥ずかしい」という意見に対して、）
⇒「恥ずかしいと思っていたら、誰にも相談ができなくなる」という意見あり [1件]
- ・（「いじめている側の人の相談窓口を作つて欲しい」という意見に対して、）
⇒「相談する人は、あまりいないと思う」という意見あり [1件]
- ・（「親は、秘密をばらさないから、一番信用できる」という意見に対して、）
⇒「親もあまり信用できない」という意見あり [1件]
- ・電話だから、悪いことをしている側の人が電話をかけていても分からぬのでは [1件]
- ・相談窓口は必要だと思うけど、今のままで使えない [1件]
- ・相談窓口は相談しにくいが、相談する方がすつきりする人もいるので必要だと思う [1件]
- ・自分からは相談しにくいので、お母さんなどから相談してもらいたい [1件]
- ・相談窓口に相談したことが、友達に知られれば、友達に相談に乗ってもらえるきっかけになる [1件]
- ・虐待などをされたら、逃げたらよいので相談しないのでは [1件]
- ・市長が相談窓口の人なら、相談したい [1件]
- ・芸能人が相談窓口の人なら、相談したい [1件]

友達が困っている時にしてあげたらいいことって、どんなことだと思う？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
相談に乗る、助けてあげる	相談に乗って(話を聞いて)、解決できるように手伝う *自分から積極的に声をかける *自分ができることを考え、行動する *自分の経験をもとにアドバイスする *忘れていたことを思い出して、悲しむことがないよう、できるだけ遠回しに話を聞いてあげる	26	26	72.2%	72.2%
気分転換できるようにする、忘れさせてあげる	困っていることを忘れられるように、楽しいことを考えてあげる	3	1	8.3%	2.8%
	悩んでいることには触れずに、明るく振舞う		1		2.8%
	仲のよい友達と一緒に遊ぶ		1		2.8%
大人にアドバイスしてもらうことを勧める	親に相談することを勧める	2	1	5.6%	2.8%
	大人にアドバイスしてもらうことを勧める		1		2.8%
一緒にいてあげる	一緒にいてあげる	2	2	5.6%	5.6%
勉強のことで困っているなら、教えてあげる	勉強のことで困っているなら、教えてあげる	2	2	5.6%	5.6%
その他	解決しようと頑張っている友達を励ます	1	1	2.8%	2.8%
		36	36		

(次頁に続く)

その他の意見

○ 相談方法、手助けの方法などについて [16件]

- ・相談に乗ると悪い方向に行くので、あまり相談に乗らないようにしている [1件]
- ・相談に乗っても、どんなふうにしたらよいのか分からないので、放つておく [1件]
- ・話を聞き、できるだけ他の人に広めないようにして、友達が、一人で解決したい時は、そのまま放つておく [1件]
- ・相談に乗ってあげたくても、話したくないと言う人もいるし、悪い方向に行くこともある [1件]
- ・相談に乗ったなら、きちんと友達の意見を聞いて、解決できるようなことを言ってあげた方がよい [1件]
- ・ケンカしている友達を2人だけにせず、何人かの友達と一緒にになって、どんなふうにしたら解決できるか考えていく [1件]
- ・ケンカしている場合は、2人の言い分を聞く [1件]
- ・普段、友達が困っている場面に遭遇しない [1件]
- ・友達が困っているかどうか、分からない [1件]
- ・相談に乗り、自分が解決できることなら手伝うが、その友達の家族の悩みなら、首を突っ込まない [1件]
- ・友達とケンカした人が謝りたいけれど謝れない時は、「人がいないところの方が謝りやすいよ」と教えてあげる [1件]
- ・いきなり困っている内容を聞くのではなく、話をすることができるのか確認してから、人がいない放課後に話を聞くそして、困っている子がいることを先生に伝える [1件]
- ・友達が困っている理由がいじめだったら、いじめた人に話を聞いてみる。もしも、友達に、それはしないで欲しいと言わいたら、事情だけを先生に言う [1件]
- ・友達が困っている理由がいじめだったら、いじめた人に分からないように先生に相談する。いじめた人に話をするのは、言い返されそうなので難しい [1件]
- ・友達がきちんと話を聞いてあげて、先生が一緒に考えてあげたりしたらよい [1件]
- ・困っている友達が、泣くぐらい困っていたなら、声をかけてあげるけれど、そうでなければ、もしかしたら自分一人で解決したい場合もあるので声をかけない [1件]

○ その他 [1件]

- ・いじめが少ない学校の方が、いじめが起きたら大きなことになると思う [1件]

どうして、友達(自分以外の人)を助けてあげることが必要だと思う？(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
皆と楽しく過ごすことができないから、自分が困った時に助けてもらえるから など	皆と楽しく過ごすことができないから	22	5	51.2%	11.6%
	自分が困った時に助けてもらえるから		4		9.3%
	友達を助けてあげることで、信頼関係を築けるから		3		7.0%
	友達が辛いと自分も辛いから		2		4.7%
	自分が助けてもらったら、嬉しいと感じるから		2		4.7%
	悩んでいる友達を助けてあげなかつたら、皆が離れ離れになってしまい、つながりがなくなるから		1		2.3%
	助けなくて、後で後悔するのが嫌だから		1		2.3%
	早く仲良く遊びたいから		1		2.3%
	助けてあげなかつたら、友達関係が壊れるから		1		2.3%
	人間関係がしんどいと思われたくないから		1		2.3%
	気になるから		1		2.3%
友達が辛いんだろうと思うから、問題がエスカレートすると思うから など	友達が辛いだろうと思うから	17	5	39.5%	11.6%
	問題がエスカレートすると思うから		3		7.0%
	悩んでいる友達を放っておくのが嫌だから		3		7.0%
	友達が明るくなるから		3		7.0%
	友達が大切な存在だから		2		4.7%
	アドバイスした方が解決するから		1		2.3%
自然に助けてしまう	自然に助けてしまう	3	3	7.0%	7.0%
その他	子どもだからこそ、助けてあげられることがあると思う	1	1	2.3%	2.3%
		43	43		

友達との間で、困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決しているの？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
第三者に相談する	友達に相談する	14	6	50.0%	21.4%
	家族(親、兄弟)に相談する		5		17.9%
	先生に相談する		3		10.7%
気分転換をする	気分転換をする *「遊ぶ」「寝る」「カラオケに行く」「スポーツをする」「漫画をよむ」ことで忘れる	5	5	17.9%	17.9%
他人には相談しない 自分で解決しようとする	他人には相談しない自分で解決しようとする *原因は自分にあるし、人に聞いても、結局解決するのは自分自身	3	3	10.7%	10.7%
一度自分で考えてから第三者に相談する	自分で解決できるか考えてみて、解決できなかつたら、親などに相談する	3	1	10.7%	3.6%
	自分で考えてみて、解決できなかつたら、一番仲のよい友達に相談する		1		3.6%
	自分で考えてみて分からないうがあれば、年が近いいとこに相談する		1		3.6%
その他	相手から文句を言われるようなことを、やめるようにしている。それでも文句を言ってされたら、その友達とは話さない	3	1	10.7%	3.6%
	嫌なことをされれば、その場で直接「嫌だ」と言う		1		3.6%
	自分から話しかけて、分かり合えるまで話し合って、素直に自分から謝る		1		3.6%
		28	28		

友達との間で、困ったり、いやなことがあったとき、大人にどんなふうに助けてもらったらうれしい？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
そっと見守って欲しい	大人が助けすぎると、子どもが大人になった時に、一人で解決できなくなることがあるので、そっと見守って欲しい	4	2	28.6%	14.3%
	陰で支えて欲しい		1		7.1%
	応援して欲しい		1		7.1%
アドバイスが欲しい	的確なアドバイスが欲しい	3	3	21.4%	21.4%
真剣に相談に乗って欲しい	子どもの気持ちになって、相談に乗って欲しい	2	1	14.3%	7.1%
	ドラマに出てくる先生のように、親身に相談に乗って欲しい		1		7.1%
その他	大人には黙っていて欲しい	5	1	35.7%	7.1%
	話を聞いて欲しい		1		7.1%
	もしも自分がいじめられているとしたら、相談した大人に質問攻めにされると辛いので、話をよく聞いて、一緒に解決方法を考えて欲しい		1		7.1%
	たくさんアドバイスするよりも、子どもの考えが正しいか、間違っているかだけを言って欲しい		1		7.1%
	ニュースなどを見ていると、いじめられて子どもが自殺することがあるので、先生がよく目を配り、少しでも気になることがあれば、すぐに声をかけてあげて欲しい		1		7.1%
		14	14		

相談窓口に相談しやすくなるには、相談窓口はどんな工夫をしたらよい？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
相談員がどんな人なのか分かるようにした方がよい	相談してくれる人の顔や、人となりが分かるようにした方がよい	7	5	25.9%	18.5%
	相談してくれる人の情報を見て、選べるようにした方がよい		2		7.4%
相談窓口の連絡先が書かれているカードやパンフレットの内容を、工夫した方がよい	学校で配付されている、相談窓口の連絡先が書かれているカードは、「いじめ」で悩んでいる人しか相談できないように見えるので、他のことで悩んでいる人も相談しやすいようにした方がよい	4	2	14.8%	7.4%
	パンフレットに相談窓口の電話だけでなく、住所を書いた方がよい		1		3.7%
	学校で配付されている、相談窓口の連絡先が書かれているカードに、大きな字で「秘密を守ります」と書いて欲しい		1		3.7%
メールの方が相談しやすい	電話や直接会うよりも、メールの方が相談しやすい	3	3	11.1%	11.1%
相談窓口の連絡先をもっと広めた方がよい	相談窓口があることを知っている人が少ないので、連絡先が書かれているパンフレットなどをもっと配付したらよい	2	2	7.4%	7.4%
直接会って相談できるようにした方がよい	電話よりも、直接相談できるようにした方がよい	2	2	7.4%	7.4%
相談しやすい人が、窓口にいて欲しい	大人目線ではない人の方が、相談しやすい	2	1	7.4%	3.7%
	自分の年齢に近い人の方が、相談しやすい		1		3.7%
その他	相談窓口の名称が堅いので、相談しにくい	7	1	25.9%	3.7%
	相談窓口は、キャッチフレーズを作ったら相談しやすくなるのではないか		1		3.7%
	相談窓口の相談内容に「いじめ」「虐待」などの言葉を書かない方が、相談しやすい		1		3.7%
	相談窓口の連絡先を知らせるには、パンフレットよりも、ポスターを貼る方がよいと思う		1		3.7%
	メールより電話の方が相談しやすい。相手の雰囲気が分かりやすい		1		3.7%
	電話だと説教されている感じになる		1		3.7%
	相談する人と仲良くなりたい、仲良くなれば相談できる		1		3.7%
		27	27		

その他の意見

○ 相談窓口には相談しない [3件]
・他人に、自分の悩みを教えたくないので、相談窓口には相談しにくい [1件]
・悩みがないので、相談窓口には連絡しない [1件]
・相談窓口には相談しない [1件]
○ 相談窓口の対応について [2件]
・相談窓口の人は、自分の行う行動により、相手がどんな反応を示すのか教えて欲しい [1件]
・相談窓口の人は、もしも親から虐待を受けているという相談があれば、直接、親のところに行くなど、動いてもらいたい [1件]

友達が困っている時にしてあげたらよいことって、どんなことだと思う？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
相談に乗る、助けてあげる	相談に乗って(話を聞いて)、解決できるように手伝う ＊友達の変化に気づいて、自ら相談に乗ってあげる ＊その友達に合った解決策を、教えてあげる	20	20	69.0%	69.0%
気分転換できるようにする、忘れさせてあげる	気分転換できるように、一緒に遊びに行く	6	2	20.7%	6.9%
	たくさんしゃべりかける		1		3.4%
	忘れさせようとする		1		3.4%
	友達の好きな料理を作ってあげる		1		3.4%
	楽しい話をする		1		3.4%
大人にアドバイスしてもらうことを勧める	大人にアドバイスしてもらうことを勧める	2	2	6.9%	6.9%
その他	相手が相談してくるまで待つ	1	1	3.4%	3.4%
		29	29		

どうして、友達(自分以外の人)を助けてあげることが必要だと思う？(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
友達が大切な存在だから	日頃、自分が助けてもらうこともあるから	5	2	33.3%	13.3%
	学校生活の中で一緒にいてくれるなど、恩をもらっているから		1		6.7%
	友達が好きだから		1		6.7%
	友達だから		1		6.7%
問題がエスカレートすると思うから	問題がエスカレートすると思うから	4	4	26.7%	26.7%
自然に助けてしまう	自然に助けてしまう	2	2	13.3%	13.3%
その他	自分が困った時に助けてもらえるから	4	1	26.7%	6.7%
	困っている友達がいて問題が解決していないと、一緒にいても、お互い楽しぐないと思うから		1		6.7%
	人は一人では生きていけないから		1		6.7%
	学校でいじめられて困っている友達がいたら、みんなで声をあげて、助けてあげないといけないと思う		1		6.7%
		15	15		

尼崎市がどんなまちになつて欲しいかについて(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
綺麗なまち、清潔なまち	道路や川などに、ごみのないまち	12	6	20.3%	10.2%
	綺麗なまち。清潔なまち		4		6.8%
	色んな人に住んでみたいと言つてもらえるような、綺麗なまち		1		1.7%
	一人一人が環境に悪いことをしないように、気をつけるまち		1		1.7%
地域のつながりがあるまち	皆が協力して、助け合えるまち	11	4	18.6%	6.8%
	大人と子どもの交流が深いまち		3		5.1%
	皆が仲がよいまち		2		3.4%
	一人一人が皆のことを思いやれるまち		1		1.7%
	地域の人が、気軽に挨拶ができるまち		1		1.7%
明るく、楽しいまち	明るく、楽しいまち	7	7	11.9%	11.9%
皆がルール、マナーを守るまち	皆がルール、マナーを守るまち ＊自転車の二人乗りをしない ＊煙草の吸殻を捨てない ＊信号無視をしない	6	6	10.2%	10.2%
皆が好きになるまち	他のまちの人も、好きになってくれるまち ＊笑顔があふれるまち ＊自然が多くて、空気が綺麗なまち	5	4	8.5%	6.8%
	大人になってから、尼崎市に住んでいてよかったですと言えるまち		1		1.7%
安心・安全なまち	犯罪のない明るいまち	3	1	5.1%	1.7%
	不良の少ないまち		1		1.7%
	安心して歩けるまち		1		1.7%
人間以外の生き物が住みやすいまち	人間以外の生き物が住みやすいまち	2	2	3.4%	3.4%
自然が多いまち	自然が多いまち	2	2	3.4%	3.4%
このままでよい	このままでよい	2	2	3.4%	3.4%
その他	色んな人が、一緒に楽しめる施設などがあるまち	9	1	15.3%	1.7%
	学力の高いまち		1		1.7%
	平等なまち		1		1.7%
	一人一人が幸せに暮らせるまち		1		1.7%
	一人一人が事故をしないように気をつけるまち		1		1.7%
	地域のあまり好きではないところがないまち		1		1.7%
	地域の好きなところが多いまち		1		1.7%
	いじめのないまち		1		1.7%
	家でゲームをしないで、皆が外で遊べるような環境になっているまち		1		1.7%

(次頁に続く)

その他の意見

○ いじめについて [4件]

- ・（「いじめのないまちにしたい」という意見に対して、）
⇒「皆に呼びかけて、ポスターを作る」 [4件]
「いじめについての特別授業を行う」
「それぞれの地域で、いじめをしないように呼びかけをする」
「いじめを受けた子同士が集まって対処法を考える」
「いじめられている人の気持ちが、いじめている人に伝わると「自分もされたら嫌だ」と実感できると思う」という意見あり

○ 子どもの遊びについて [3件]

- ・（「家でゲームをしないで、皆が外で遊ぶまちにしたい」という意見に対して、）
⇒「子どもが家を出る時に、ゲームを持っていないか、親がチェックをしたらよい」 [3件]
「親がチェックするならリビングではなくて、玄関ですべき。玄関にゲームを隠していることがある」
「男子だけならゲームをするので、男女が一緒に遊んだらよい」という意見あり

○ その他 [1件]

- ・一人一人が、どうすればよくなるかを考えれば、尼崎市はきっとよいまちになる [1件]

参加した感想(小学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
意見を言うことができてよかったです	色々な意見を言えてよかったです	16	8	20.0%	10.0%
	いつも言えない事が言えてよかったです		2		2.5%
	普段から思っていたことをしっかりと言えたので、よかったです		2		2.5%
	言いたいことを言えてすっきりした		2		2.5%
	思っていたより自分の意見が言えてよかったです		2		2.5%
楽しかった、参加できてよかったです	楽しかった	15	11	18.8%	13.8%
	子ども自身ができる事が分かり、今後に役立つのでよかったです		1		1.3%
	自分達の話し合いが尼崎市を変えることにつながっていくと思ったら、すごい達成感があった		1		1.3%
	色々な相談ができるてよかったです		1		1.3%
	いじめなどのことについても分かったので、よい機会だった		1		1.3%
皆の意見を聞くことができてよかったです	皆の意見を聞くことができてよかったです	14	11	17.5%	13.8%
	自分が考えたことのない意見が聞けたので、よかったです		3		3.8%
疲れた	疲れた	7	7	8.8%	8.8%
皆の意見でこのまちがよくなつて欲しい	皆の意見でこのまちが、今よりもっとよくなつて欲しい	6	6	7.5%	7.5%
話し合うことができてよかったです	話し合うことができてよかったです	5	3	6.3%	3.8%
	違う学年の人と、話し合うことができてよかったです		1		1.3%
	皆で話す機会は少ないので、話せてよかったです		1		1.3%
これから、尼崎市をよくしていきたいと思った	自分達もできるだけのことを、やっていけばよい	3	1	3.8%	1.3%
	これからももっとよい尼崎市にしたいと思う		1		1.3%
	尼崎市の好きじゃないところを減らして、好きなところを増やしていけたらと思った		1		1.3%
意見が言いやすい雰囲気でよかったです	意見が言いやすい雰囲気でよかったです	3	3	3.8%	3.8%
あまり意見が言えなかつた	あまり意見が言えなかつた	2	2	2.5%	2.5%
話し合って、気付いたことがあった	みんなの意見を聞いて、考えが変わった	2	1	2.5%	1.3%
	自分の考えが他の人と同じだったので、自分一人だけの考えではないんだと思った		1		1.3%
普段考えないことを考えられて、よかつた	普段考えないことを考えられて、よかつた	2	2	2.5%	2.5%

(次頁に続く)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
その他	ここに集まっている人達が大人になつたら、素敵なまちが作れると思った	5	1	6.3%	1.3%
	一人で考えたら、そんなに意見は出なかつたけど、皆で話したら意見が出た		1		1.3%
	尼崎の良さや悪さについて、改めて分かつた		1		1.3%
	珍しく他人に自分の答えを言った		1		1.3%
	意見がたくさん出てよかつた		1		1.3%
		80	80		

その他の意見

○ ティーンズミーティングについて [3件]

- ・ティーンズミーティングを続けて欲しい [1件]
- ・子どもだけではなく、市民の人に意見を聞いてみたら、色んなことが分かるのではないか [1件]
- ・もっと、人数を増やしたら、たくさん意見が出るのではないか [1件]

尼崎市がどんなまちになつて欲しいかについて(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
地域のつながりがあるまち	地域の人同士が気軽に声をかけたり、色々なことを話し合えるまち	6	3	30.0%	15.0%
	大人と子どもの交流が深いまち		3		15.0%
明るく、楽しいまち	明るく、楽しいまち	4	4	20.0%	20.0%
安全・安心なまち	大人と子どもが、安全に過ごせるまち	2	1	10.0%	5.0%
	外で危険な目に会わないような、過ごしやすいまち		1		5.0%
清潔なまち	ごみが少ないまち	2	1	10.0%	5.0%
	大人と子どもが協力して、清掃活動をするまち		1		5.0%
その他	植物が多いまち	6	1	30.0%	5.0%
	お年寄りの人や小さい子どもに優しいまち		1		5.0%
	子どものことを、きちんと大人が注意できるまち		1		5.0%
	大人が優しいまち		1		5.0%
	いじめがないまち		1		5.0%
	電柱や電線を地下に埋めて、外観をすっきりさせることでまちのイメージを上げるとよい		1		5.0%
		20	20		

参加した感想(中学校)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
今日話したことが、実現していったらよいと思う	今日話したことが、実現していったらよいと思う	7	7	23.3%	23.3%
普段考えないことを考えられて、よかったです	普段考えないことを考えられて、よかったです、勉強になった (地域のこと、大人とのかかわり、尼崎市のこと)	5	5	16.7%	16.7%
楽しかった、参加できてよかったです	楽しかった	5	3	16.7%	10.0%
	最初は興味がなかったが、色んなことに興味が持てた		1		3.3%
	尼崎市をしっかり見直せた		1		3.3%
話し合うことができてよかったです	話し合うことができてよかったです	4	2	13.3%	6.7%
	今まで、こんな経験や皆で話し合う機会があまりなかったので、よかったです		1		3.3%
	話し合ったことが、共有できてよかったです		1		3.3%
皆の意見を聞くことができてよかったです	皆の意見を聞くことができてよかったです	2	2	6.7%	6.7%
意見を言うことができてよかったです	言いたいことは、全部言えた	2	1	6.7%	3.3%
	意見を言うことができてよかったです		1		3.3%
その他	意見が言いやすい雰囲気でよかったです	5	1	16.7%	3.3%
	今日の意見の中で、自分ができそうなことがあったので、実現していきたい		1		3.3%
	皆が色んなことを考えているのが分かり、意外だった		1		3.3%
	普段、考えることのない内容のため、難しかった		1		3.3%
	意外と自分の意見が出にくかったので、これからは色々なことを考えて、意見を出せるようにしたい		1		3.3%
		30	30		

その他の意見

○ ティーンズミーティングについて [3件]
・ こういう機会をもっと増やせたらよいと思う [1件]
・ 地域全体でティーンズミーティングを実施したら、たくさんの意見が出ると思った [1件]
・ 地域の人と、ティーンズミーティングをやりたい [1件]